

令和8年度

# 当初予算案の概要

～わかりやすい予算～



# 目次

I	予算編成方針及び予算案のフレーム	1
II	予算案のポイント	6
III	重点事業	13
IV	施策体系別主要事業	59
V	予算総括表	65
VI	一般会計の概要	65
VII	特別会計の概要	73
VIII	企業会計の概要	78
IX	予算関連資料	83
X	予算関連資料（グラフ）	87

# I 予算編成方針及び予算案のフレーム

---





# 予算編成方針

令和8年度は、第六次総合計画の2年次目として、本市が目指す将来の姿「柏に関わる一人ひとりが想いを実現できるまち」の実現に向けた取組を着実に推進させていかなければならない。

このため、令和8年度の予算編成にあたっては、市税をはじめとするあらゆる歳入の確保に引き続き取り組むとともに、限られた財源を最大限に活かすため、既存事業の効率化や見直しを一層推進し、財源配分の重点化による「選択と集中」を着実に進める。これにより、歳出の適正化を図りながら、必要な施策を効率的に実現していく。

## 誰もが学び続けられることで、人が育つまち

こどもの社会的自立を目指し、早い段階からケアすることを目的に、不登校児童生徒の学びの環境を充実させる。また、誰もが生涯を通じて学び続けられる環境を整備するため、市民の文化的活動やまちの多様性の象徴となり、人々の交流や新たな価値を生み出す拠点となる図書館整備を検討するなど、多様な学びの機会を創出することで、人が育ち、街の成長につながる学びの循環を推進する。

## 健康になれるきっかけにあふれたまち

がん対策や在宅医療・地域包括ケアの充実を進め、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる環境を整備する。また、スポーツや食生活の改善を楽しみながら行える健康づくりの機会を創出し、誰もが主体的に健康を維持し、増進できるまちを目指す。

## みんなの居場所になれるまち

多世代の居場所づくりを推進し、子どもから高齢者まで誰もが安心してつながりを感じられるまちをつくる。また、豊かな地域づくりに資する交流空間として、心地よく利用できる公園の整備を推進するほか、放課後の居場所づくりを充実させるとともに、こども一人ひとりが安心して健やかに成長できる環境を整える。

## 地域経済の成長とイノベーションを支えるまち

戦略的な企業誘致を進めるとともに、スタートアップ支援や創業支援、産学官連携を通じて新たな産業と雇用を生み出し、研究機関など多様な主体との協働を広げながら、地域経済の成長とイノベーションが継続的に循環するまちを推進する。

## 人々を惹き付けるコアとなるまち

柏駅周辺をはじめとする都市拠点の整備を通じて人の流れとにぎわいを生み出し、地域の魅力と都市のブランド力を高めるまちづくりを推進する。都心から最も近い天然湖沼である手賀沼を核とした「エコツーリズム」を推進し、交流人口の拡大を図る。

## 誰一人取り残さない防災・減災のまち

地震や風水害などの自然災害に備え、市民一人ひとりの命と暮らしを守るための防災・減災対策を強化する。災害時要配慮者を含むすべての人が安全に避難・生活ができるよう、避難所運営を見直し、誰一人取り残さない強靱なまちを目指す。

## “脱炭素社会”に取り組むまち

気候変動による影響が一層深刻化する中、2050年カーボンニュートラルの実現を目指し、市民・事業者・行政が連携して脱炭素の取り組みを加速させる。再生可能エネルギーの導入拡大や省エネルギーの推進、環境教育の充実などを通じ、地域全体で環境と共生する持続可能なまちをつくる。

# 令和8年度当初予算

一般  
会計

1,912億2,400万円

前年度比(+116億8,800万円 +6.5%)

特別  
会計

839億5,800万円

前年度比(+33億5,100万円 +4.2%)

企業  
会計

315億6,208万円

前年度比(+1億5,232万円 +0.5%)

予算総額 **3,067億4,408万円**

前年度比(+151億9,132万円 +5.2%)

## 一般会計の概要

歳入  
予算の  
状況

805億3,200万円(前年度比 +5.2%)

市税

・個人市民税は、税制改正による給与所得控除額引き上げの影響を考慮しても、給与収入等の上昇や納税義務者の増加に伴う伸びが予測され、増となりました。  
・法人市民税は、令和7年度決算見込や企業収益の動向を踏まえ、増となりました。  
・固定資産税及び都市計画税は、地価の上昇に伴う評価額の上昇、家屋の新築見込等を踏まえ、増となりました。

国・県  
支出金

国庫支出金 388億 947万円(前年度比 +5.6%)

県支出金 144億4,216万円(前年度比 +2.3%)

国庫支出金は、北部クリーンセンターの長寿命化が最終年度を迎えることにより、補助対象である工事が中心となり、増となりました。県支出金は、公立小学校の給食費負担軽減に伴う補助が行われることなどから増となりました。

繰入金

143億2,230万円(前年度比 +51.7%)

旧そごう柏店本館の土地取得のため、都市整備基金繰入金が増。また、令和8年度は隔年の職員の定年退職が見込まれることから、職員退職手当基金からの繰入金が増となりました。

市債

115億9,680万円(前年度比 +3.7%)

臨時財政対策債の発行額が2年連続ゼロとなる一方、(仮称)柏市こども・若者相談センターの整備、柏寿荘の改修など大規模事業に伴う借入が増えたため、市債総額としては増となりました。

# (案)のフレーム

新たな価値の  
創造に挑戦

## 選択と集中による重点的な予算配分

第六次総合計画に掲げる将来の姿「柏に関わる一人ひとりが想いを実現できるまち」を実現していくため、既存事業の効率化や見直しを一層推進し、財源配分の重点化による「選択と集中」を着実に進め、歳出の適正化を図りながら、必要な施策を効率的に実現していきます。 ※具体的な取り組みは p.13～「Ⅲ 重点事業」に掲載

持続可能な  
行財政運営

## 歳入歳出の見直し、業務改善に向けた取組を推進

物価高騰の長期化、国際情勢や金融環境の変動等により、社会経済情勢の先行きは依然不透明な状況であるため、歳入では、新たな財源の確保に努めるとともに、基金や市債を適切に活用します。また、歳出では、デジタル・トランスフォーメーションの積極的な推進などによる業務改善を推し進め、持続可能な行財政運営を実現します。 ※具体的な取り組みは p.86「IX 予算関連資料(7.行政改革の主な取組)」に掲載

### 歳出予算の状況

人件費	314億2,877万円(前年度比 +5.4%) 人事院勧告、人事給与制度の見直しを踏まえた正規職員の給与引き上げや、会計年度任用職員の処遇改善、隔年の職員定年退職による退職手当などにより、増となりました。
扶助費	572億9,726万円(前年度比 +6.5%) 特定教育・保育施設等への負担金の増加、障害者の介護給付費・訓練等給付費等の増加などにより、増となりました。
普通建設事業費	274億3,508万円(前年度比 +29.7%) 旧そごう柏店本館の土地取得、(仮称)柏市こども・若者相談センターの整備、柏の葉小学校の校舎増築をはじめとした大規模事業の実施に伴い、増となりました。
繰出金	104億1,639万円(前年度比 +4.2%) 高齢化に伴い、介護サービス費や後期高齢者医療費が増となっている影響などにより、一般会計から介護保険事業特別会計及び後期高齢者医療事業特別会計への繰出金が増となりました。

## Ⅱ 予算案のポイント



## II 予算案のポイント

## 1 各会計の予算規模はどのくらいあるの？

令和8年度は、次の金額を計上しています。

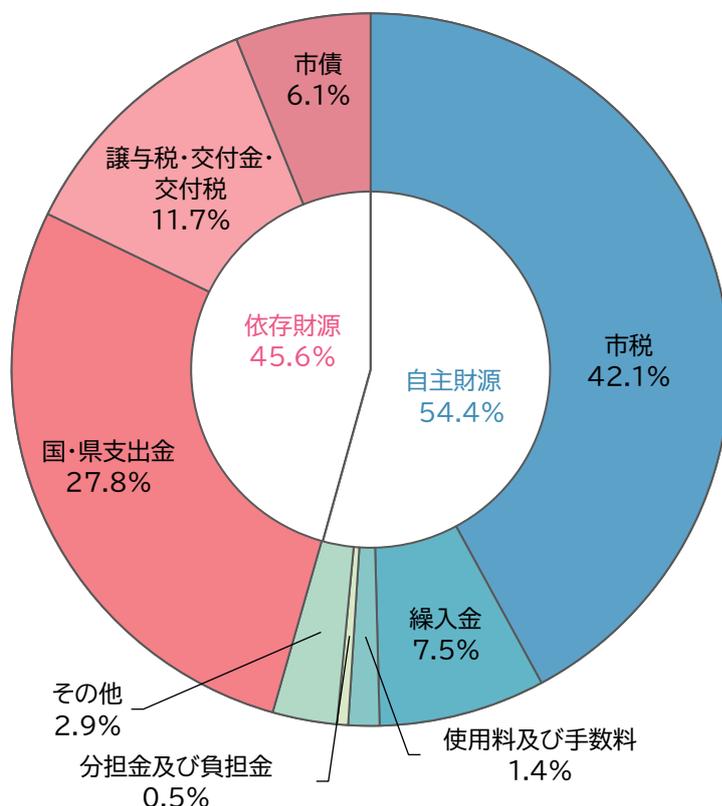
区分	予算額	前年度比 (増減額)	事業内容
<b>一般会計</b>	<b>1,912億2,400万円</b>	116億8,800万円	
<b>特別会計</b>	<b>839億5,800万円</b>	33億5,100万円	
国民健康保険事業	373億5,600万円	5億9,600万円	柏市の国民健康保険に加入しているかたの医療費を給付
公設市場事業	6億7,700万円	100万円	公設市場の管理運営
介護老人保健施設事業	1億700万円	1,800万円	介護老人保健施設「はみんぐ」の管理運営
介護保険事業	356億9,600万円	21億7,400万円	要介護・要支援者のかたへの保険給付など
北柏駅北口土地区画整理事業	9億1,100万円	△8億4,800万円	北柏駅北口の土地区画整理事業を実施
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	4,200万円	200万円	母子父子寡婦のかたへの貸付け
後期高齢者医療事業	91億6,900万円	14億800万円	75歳以上のかたの医療費を給付
<b>企業会計</b>	<b>315億6,208万円</b>	1億5,232万円	
病院事業	6億9,008万円	△7,668万円	市立柏病院の管理運営
水道事業	130億2,500万円	△4億8,800万円	水道水の供給及び水源・水道管の整備・維持管理
下水道事業	178億4,700万円	7億1,700万円	雨水・汚水管の整備及び維持管理
<b>合計</b>	<b>3,067億4,408万円</b>	151億9,132万円	

## 2 一般会計には、どのような歳入があるの？

一般会計の歳入には、市税や国・県からの補助金、銀行からの借入れや施設の使用料などがあります。

### ■一般会計歳入予算

項目	説明	金額	前年度比 (増減額)
<b>自主財源</b>	市が自主的に調達できる収入のことです。	1,039億2,387万円	76億8,046万円
市税	皆さまが柏市に納めた税金です。	805億3,200万円	39億8,300万円
分担金及び負担金	事業にかかる経費の一部を受益の程度に応じて利用者に負担していただいているお金です。	10億1,466万円	120万円
使用料及び手数料	施設の利用や証明書を発行する際にいただいているお金です。	26億2,539万円	8,775万円
繰入金	各種基金(貯金・運用資金)を取り崩して使うお金です。	143億2,230万円	48億8,339万円
その他	寄附金、不動産売り払いなどの財産収入、諸収入、前年度からの繰越金などです。	54億2,952万円	△12億7,488万円
<b>依存財源</b>	国や県から交付されたり、割り当てられる財源や市債(借金)のことです。	873億13万円	40億754万円
譲与税・交付金・交付税	皆さまが国に納めた税金の一部です。使いみちは決まられていません。	224億5,170万円	12億670万円
国・県支出金	皆さまが国等に納めた税金の一部です。使いみちは決まられています。	532億5,163万円	23億9,154万円
市債	銀行などからの借入れ(借金)です。	115億9,680万円	4億930万円
<b>合計</b>		<b>1,912億2,400万円</b>	<b>116億8,800万円</b>



### 歳入のポイント

#### 5割以上が自主財源

自主財源が多いほど、財政が安定し、自主的な事業をより多く行うことができます。自主財源の多くは市税です。このため、定住促進や企業誘致を推進し、経済の活性化に取り組む必要があります。

### 3 柏市に入る税収は、何種類あるの？

柏市に直接入る税(市税)は、7種類あります。

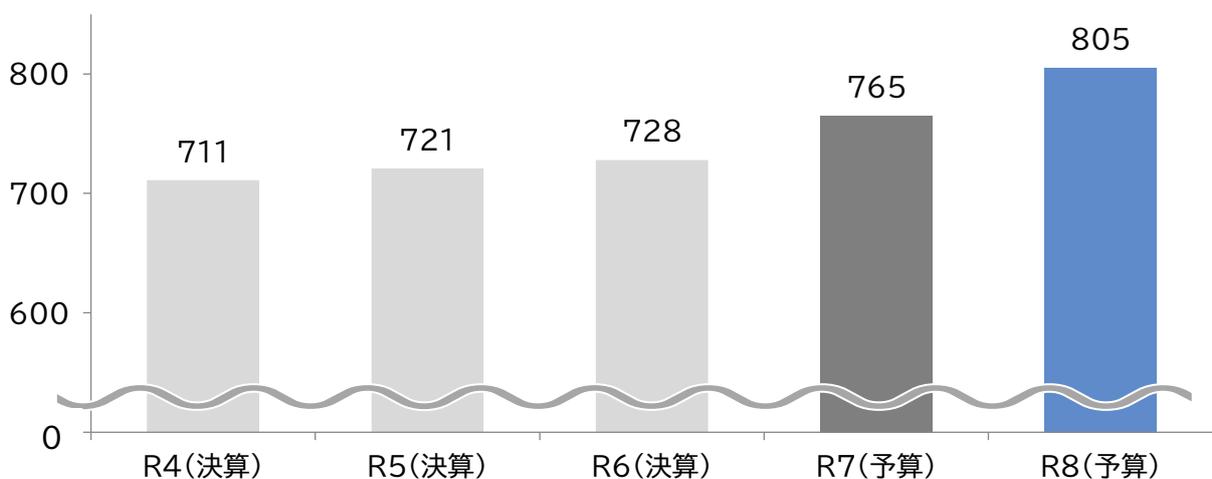
#### ■市税の種類

項目	説明	金額	前年度比 (増減額)
個人市民税	市民のかたが給与などの所得に応じて納める税金	356億3,800万円	28億4,300万円
法人市民税	柏市内の会社が収益などに応じて納める税金	47億9,000万円	1億2,500万円
固定資産税	土地や家屋などを所有しているかたが納める税金	288億3,900万円	6億7,000万円
軽自動車税	軽自動車などを所有しているかたが納める税金	6億9,700万円	△2,100万円
市たばこ税	たばこを買ったかたが納める税金	29億1,500万円	1億7,600万円
事業所税	市内の一定規模以上の会社が納める税金	16億100万円	4,600万円
都市計画税	市街化区域に土地や建物を所有しているかたが納める税金	60億5,200万円	1億4,400万円
合計		805億3,200万円	39億8,300万円

### 4 柏市の税収は、増えているの？

個人市民税は給与収入や納税義務者の増加などにより、増収を見込んでいます。さらに、家屋の新築などにより固定資産税も増収が見込まれ、市税収入全体としても、昨年度に比べて増収を見込んでいます。

(単位:億円)



#### 税収のポイント

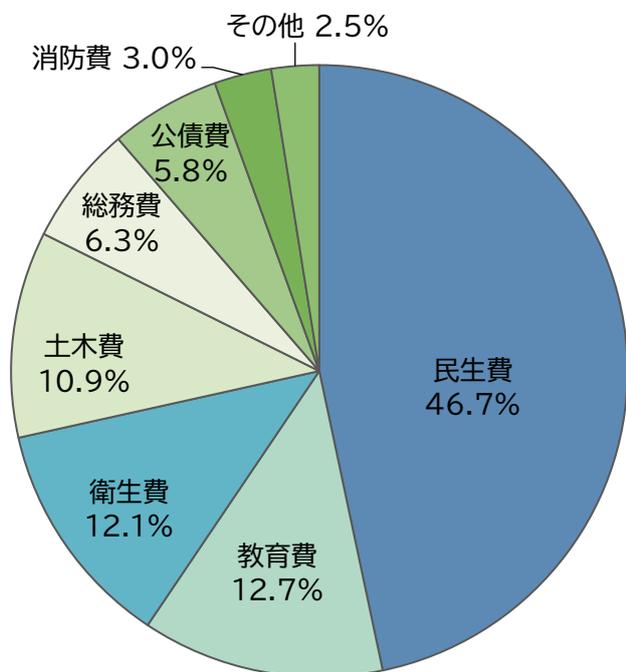
- ①個人市民税：給与収入や納税義務者の増加などにより、28億4,300万円の増
- ②固定資産税：家屋の新築などにより、6億7,000万円の増

## 5 どんな分野(目的)の歳出があるの？

民生、衛生、教育などの項目に分けて支出します。

### ■一般会計歳出予算(目的別)

項目	説明	金額	前年度比 (増減額)
議会費	議員の報酬や議会事務局職員の人件費、議会運営などに使う経費です。	6億5,128万円	△555万円
総務費	庁舎などの管理、財政管理、市税の賦課徴収、戸籍など市役所の全般的な仕事に使う経費です。	121億4,672万円	1億9,696万円
民生費	児童、高齢者、心身障害者などの支援や生活保護などに使う経費です。	892億7,859万円	84億7,875万円
衛生費	医療、公衆衛生、精神衛生、ごみなどの一般廃棄物の収集処理などに使う経費です。	232億2,282万円	△2億3,092万円
労働費	労働者の福祉向上や就労支援などに使う経費です。	1億1,190万円	733万円
農林水産業費	農林漁業の振興、技術の普及などに使う経費です。	5億7,926万円	△798万円
商工費	商工業の振興、中小企業の育成、企業誘致などに使う経費です。	29億7,195万円	6,572万円
土木費	道路、河川、住宅、公園などの公共施設の整備や維持管理に使う経費です。	209億482万円	61億4,397万円
消防費	火災、風水害、地震等の災害から市民を守るための経費です。	56億7,344万円	6,111万円
教育費	学校の建設・管理、生涯学習、文化財保護など教育行政に使う経費です。	242億6,491万円	△42億6,696万円
公債費	事業を行うために国や金融機関から借り入れた市債(借金)の返済金です。	111億1,831万円	12億4,557万円
予備費	緊急に支出を必要とする場合に備えて用意しているお金です。	3億円	0円
<b>合計</b>		<b>1,912億2,400万円</b>	<b>116億8,800万円</b>



### 歳出(目的別)のポイント

民生費は、(仮称)柏市・こども若者相談センターの開設に伴う運営経費を計上したため、前年度より増額となっています。

土木費は、旧そごう柏店本館の土地取得に伴う経費の増により、増額となっています。

教育費は、小学校体育館空調の設置完了及びGIGAスクール端末の更新経費の減により、減額となっています。

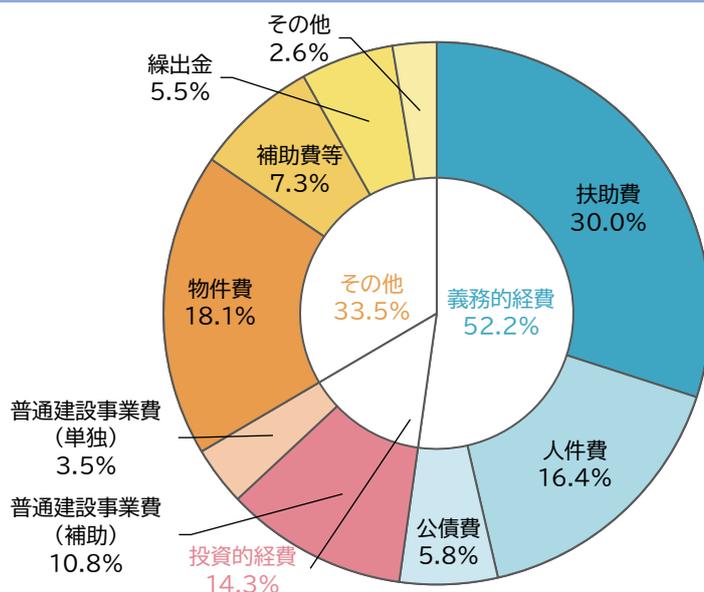
## 6 どんな性質の経費に分類できるの？

歳出は、人件費などの性質別に分けると違った観点から特徴を見ることができます。

### ■一般会計歳出予算(性質別)

項目	説明	金額	前年度比 (増減額)
<b>義務的経費</b>	毎年必ず支出しなければならない経費	998億4,434万円	63億6,053万円
人件費	職員の給料などに使う経費	314億2,877万円	16億765万円
扶助費	生活保護費, 障害者支援費などの福祉や医療に使う経費	572億9,726万円	35億730万円
公債費	事業を行うために国や金融機関から借り入れた市債(借金)の返済金	111億1,831万円	12億4,558万円
<b>投資的経費</b>	道路、学校などの建設や大規模改修など都市基盤の整備にかかる費用	274億3,508万円	62億8,502万円
普通建設事業費(補助)	普通建設事業のうち国からの補助があるもの	207億2,233万円	87億7,202万円
普通建設事業費(単独)	普通建設事業のうち国からの補助がないもの	67億1,275万円	△24億8,700万円
<b>その他の経費</b>		639億4,458万円	△9億5,755万円
物件費	光熱水費, 消耗品費, 通信運搬費, 委託料など	346億9,136万円	△6億4,501万円
維持補修費	施設の維持管理に使う経費	17億4,301万円	1億2,646万円
補助費等	一部事務組合に対する負担金など	140億2,212万円	△4億1,150万円
積立金	各種基金(貯金・運用資金)への積立金	9億4,552万円	△2億9,016万円
投資・出資金	北千葉広域水道企業団・病院事業会計・下水道事業会計に対する出資金	7億2,388万円	△5,410万円
貸付金	中小企業融資資金預託金など市が一時的に貸し出す経費	11億230万円	△1億180万円
繰出金	特別会計の収入を補うための経費	104億1,639万円	4億1,856万円
予備費	緊急に支出を必要とする場合に備えて用意しているお金	3億円	0円

合計 1,912億2,400万円 116億8,800万円



### 歳出(性質別)のポイント

必ず支出しなければならない義務的経費が50%を超えています。

令和8年度は、社会保障関係経費の増などにより、扶助費が昨年度に比べ増額となっています。また、(仮称)柏市こども・若者相談センターの整備工事にかかる経費及び旧そごう柏店本館の土地取得に伴う経費の増により、普通建設事業費が昨年度に比べ増額となりました。

## 7 市民1人当たり、いくら使われているの？

市民1人当たり、約43.6万円になります。  
(令和8年1月1日現在の常住人口:438,343人)

### ■一般会計歳入予算

項目	金額
市税	183,719円

### ■一般会計歳出予算(目的別)

項目	金額
議会費	1,486円
総務費	27,711円
民生費	203,673円
衛生費	52,979円
労働費	255円
農林水産業費	1,321円
商工費	6,780円
土木費	47,691円
消防費	12,943円
教育費	55,356円
公債費	25,364円
予備費	684円
合計	436,243円

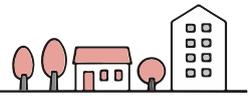
### ■一般会計歳出予算(性質別)

項目	金額
義務的経費	227,777円
人件費	71,699円
扶助費	130,713円
公債費	25,365円
投資的経費	62,588円
普通建設事業費(補助)	47,274円
普通建設事業費(単独)	15,314円
その他の経費	145,878円
物件費	79,142円
維持補修費	3,976円
補助費等	31,989円
積立金	2,157円
投資・出資金	1,652円
貸付金	2,515円
繰出金	23,763円
予備費	684円
合計	436,243円

### ここがポイント

柏市に納めた税金約18.4万円に、国・県の補助金などを加えた金額を財源として、市民1人当たり約43.6万円の事業が行われます。

### Ⅲ 重点事業



## Ⅲ 重点事業

### 1 誰もが学び続けられることで、人が育つまち

拡	校内フリースクールの整備	159,582千円	児童生徒課	P.16
拡	教育支援員・医療的ケア看護師の配置	461,261千円	児童生徒課	P.17
	義務教育学校の整備	225,973千円	教育政策課 教育施設課	P.18
	学校施設(校舎)教室不足対策	873,228千円	教育施設課	P.19
新	遠距離通学の支援事業	1,980千円	児童生徒課	P.20
	学校給食センター整備事業	14,532千円	学校給食課	P.21
	学校給食施設の改修及び更新	260,877千円	教育施設課 学校給食課	P.22
拡	生涯学習推進事業の地域展開	3,936千円	生涯学習課 中央公民館	P.23

### 2 健康になれるきっかけにあふれたまち

拡	がん検診事業	797,179千円	健康増進課	P.24
	プレコンセプションケア推進事業	24,398千円	母子保健課	P.25
	在宅医療・介護連携推進事業	49,673千円	地域医療推進課	P.26
	市立柏病院の現地建替え事業	329,000千円	医療公社管理課	P.27
	柏寿荘の改修工事	575,350千円	高齢者支援課	P.28
拡	RSウイルスワクチン・任意帯状疱疹ワクチン接種の費用助成	102,220千円	健康増進課	P.29

### 3 みんなの居場所になれるまち

	(仮称)柏市こども・若者相談センターの開設	4,337,606千円	こども相談センター 子育て支援課 生涯学習課	P.30
拡	近隣センターの改修	208,644千円	地域コミュニティ課	P.31
	(仮称)柏の葉近隣センター整備	109,927千円	地域コミュニティ課	P.32
新	朝の児童の居場所づくり事業	5,366千円	アフタースクール課	P.33
新	アフタースクール事業	1,229,401千円	アフタースクール課	P.34
新	図書館再編事業	9,418千円	図書館	P.35

### 4 地域経済の成長とイノベーションを支えるまち

拡	公設市場再整備及び市場用地活用事業	33,085千円	公設市場	P.36
	新産業支援事業	12,500千円	産業政策・スタートアップ推 進課	P.37
	スタートアップ支援事業	28,606千円	産業政策・スタートアップ推 進課	P.38
拡	創業支援の拡充	7,250千円	商工観光課	P.39

## 5 人々を惹き付けるコアとなるまち

拡	柏駅東口駅前再整備事業	6,673,707千円	中心市街地整備課	P.40
	あけぼの山周辺地域振興事業	226,418千円	公園緑地課	P.41
	コミュニティ交通運行事業	79,284千円	交通政策課	P.42
拡	ナイトプール(夜間開放)事業	1,561千円	スポーツ課	P.43
拡	居心地のよい公園プロジェクト	50,000千円	公園緑地課	P.44
	都市公園の遊具更新	195,791千円	公園緑地課	P.45
拡	柏たなか駅エスカレーター・自由通路シェルター整備事業	27,605千円	道路整備課	P.46

## 6 誰一人取り残さない防災・減災のまち

拡	避難所等における防災資機材等の整備	442,769千円	防災安全課 総務管財課	P.47
	老朽管の更新・耐震化	1,320,505千円	下水道工務課	P.48
	災害用トイレ(マンホールトイレ)整備工事	125,000千円	下水道工務課	P.49
拡	街頭防犯カメラの設置	55,541千円	防災安全課	P.50
	マイナ救急事業	2,114千円	救急課	P.51
新	近隣センター体育室へ空調設備の設置	36,361千円	地域コミュニティ課	P.52

## 7 “脱炭素社会”に取り組むまち

	かしわ環境フェスタ	946千円	ゼロカーボンシティ推進課	P.53
拡	公共施設の脱炭素化	102,075千円	ゼロカーボンシティ推進課	P.54
	市民・事業者向け補助制度	78,250千円	ゼロカーボンシティ推進課	P.55
	北部クリーンセンター長寿命化事業	6,178,600千円	清掃施設課	P.56

## 8 その他

	柏市最終処分場跡地公園整備事業	466,307千円	清掃施設課	P.57
	給食費の助成(物価高騰対策支援)	510,562千円	学校給食課 学校給食センター	P.58

# 1 誰もが学び続けられることで、人が育つまち

## 校内フリースクールの整備

拡	事業概要	事業費				159,582 千円
		財源	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
			10,048 千円	0 千円	711 千円	148,823 千円

### 事業目的

不登校児童生徒に対する支援は、居場所を含めた学びの選択肢を確保するとともに、学校復帰のみを目標とするのではなく、自己肯定感の向上を図り、社会的自立に向けた支援を進めるなど、個々の児童生徒の状況に応じた適切な相談・対応を行うための体制づくりを目的とする。

### 事業内容

柏市では  
「校内フリースクール」として事業を展開



そのあり方として

落ち着いた空間で学習・生活ができる環境  
個に応じて柔軟な学習・生活ができる環境  
心の居場所として  
安心して学ぶことができる学校風土の醸成

令和5年度に、市立全中学校への「個別支援教員(生徒指導・不登校支援)」の配置が完了し、校内フリースクールにおいて不登校生徒への支援を進めてきた。令和8年度は、市立小学校へ「個別支援教員(生徒指導・不登校支援)」を7名配置し、支援を必要とする児童生徒に対して、教員免許を保有する職員が、学習面や生徒指導面等、個々の状況に応じた適切な指導・支援を行う。今後、校内フリースクールが児童生徒の居場所となるよう事業を進めていく。

市内中学校の校内フリースクール（一例）



名称は各学校で決定



個別学習スペース



リラックススペース



利用者のプライバシーに配慮した出入口

担当課

児童生徒課

# 1 誰もが学び続けられることで、人が育つまち

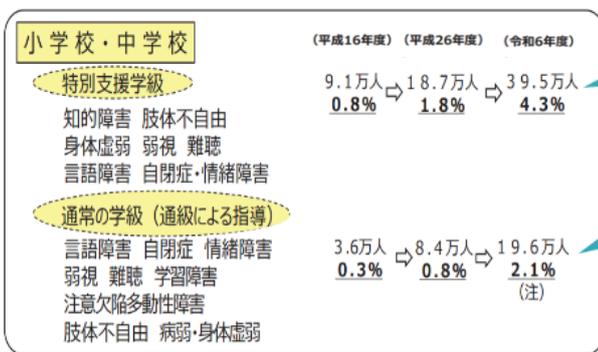
## 教育支援員・医療的ケア看護師の配置

拡	事業概要	事業費				461,261 千円
		財源	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
			7,803 千円	0 千円	2,229 千円	451,229 千円

### 事業内容

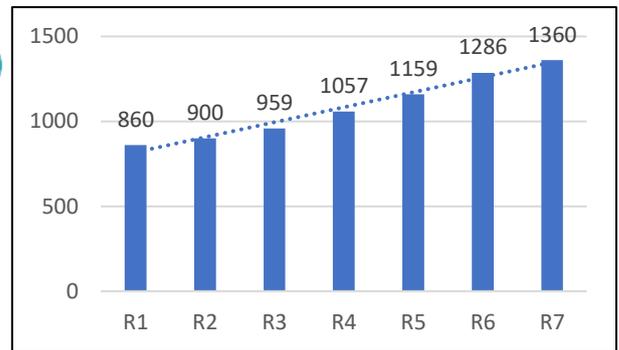
#### ①教育支援員の配置(拡大)

特別支援学級や通常の学級に在籍する個別の支援を必要とする児童生徒は、全国的にも柏市においても増加している。主に特別支援学級に在籍する個別の支援を必要とする児童生徒に対し、学校生活や学習活動の支援を行う「教育支援員」を2名増員し、市内の小中学校に121人配置する。



20年間で約4.3倍

20年間で約5.4倍



文部科学省 資料より抜粋

(単位:人)

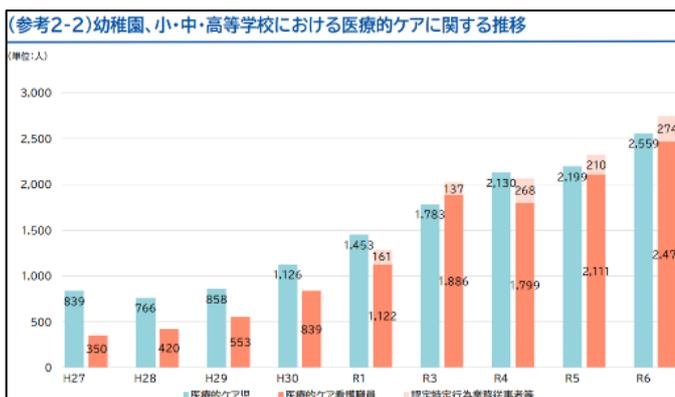
柏市立小中学校特別支援学級在籍者数 各年度5月1日現在

#### ②医療的ケア体制整備

導尿、経鼻経管栄養等の医療的なケアを必要とする児童生徒は全国的に増加している。

医療的ケアの必要な児童生徒の学校生活や学習活動を支援するために、「医療的ケア看護師」を4校に配置し、「訪問看護ステーション」と委託契約を結び2校に派遣する。

また、柏市医師会と協定を結び、「医療的ケア指導医」の推薦を受け、「医療的ケア指導医巡回」を行う。



引用:文部科学省

「令和6年度学校における医療的ケアに関する実態調査結果」

### 基本理念

- 1 医療的ケア児の日常生活・社会生活を社会全体で支援
- 2 個々の医療的ケア児の状況に応じ、切れ目なく行われる支援  
医療的ケア児が医療的ケア児でない児童等と共に教育を受けられるように最大限に配慮しつつ適切に行われる教育に係る支援等
- 3 医療的ケア児でなくなった後も配慮した支援
- 4 医療的ケア児と保護者の意思を最大限に尊重した施策
- 5 居住地域にかかわらず等しく適切な支援を受けられる施策

引用:「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」の全体像

担当課

児童生徒課

# 1 誰もが学び続けられることで、人が育つまち

## 義務教育学校の整備

事業概要	事業費				225,973 千円
	財源	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
		0 千円	124,000 千円	101,000 千円	973 千円

### 事業目的

子どもたちにとってより良い教育環境の確保と、これからの時代に求められる質の高い教育を実現するため、柏中学校敷地内に新たに小学校(前期課程)校舎を整備し、柏中学校、柏第一小学校、旭東小学校を「義務教育学校」として位置付け、9年間の義務教育を切れ目なく支援していく。



### 事業内容

- ①地域協議会による校名等の決定方法の協議(165千円)
- ②出前講座型意見交換会・就学時健康診断等での意見聴取, 未就学児保護者への情報発信(808千円)
- ③継続中の設計委託【継続費(令和6~8年度):593,000千円(令和8年度:101,000千円)】
- ④新設校舎の建築工事に先立つ, 外構部分(グラウンドの一部等)の先行工事(監理委託含む)  
(国の補正予算を活用し, 令和7年度2月補正予算に前倒して継続費を計上)  
【継続費(令和7~9年度):1,391,000千円(令和8年度:124,000千円)】

### <整備スケジュール>

	業務内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
柏中学校区 義務教育学校	設計業務	■						令和12年4月 供用開始
	先行工事			■				
	校舎整備工事				■			

### 担当課

教育政策課・教育施設課

# 1 誰もが学び続けられることで, 人が育つまち

## 学校施設(校舎)教室不足対策

事業概要	事業費			873,228 千円	
	財源	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
		80,850 千円	535,400 千円	250,000 千円	6,978 千円

### 事業内容

学区内の人口増加により, 推計上, 将来的に既存の校舎のみでは児童生徒の受け入れが困難となる学校の増築校舎整備等を行うもの

- ①柏の葉小学校校舎【継続費(令和8~10年度):4,058,000千円(令和8年度:608,700千円)】
- ②柏の葉小学校グラウンド【継続費(令和7・8年度):170,000千円(令和8年度:170,000千円)】

### <整備スケジュール>

学校名	業務内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度
柏の葉小学校	設計業務	■				令和10年4月 供用開始 (※一部工事は継続)
	グラウンド整備工事		■			
	校舎増築工事			■		

### ▼柏の葉小学校増築校舎のイメージ



担当課

教育施設課

# 1 誰もが学び続けられることで、人が育つまち

## 遠距離通学の支援事業

新	事業概要	事業費			1,980 千円	
		財源	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
			0 千円	0 千円	0 千円	1,980 千円

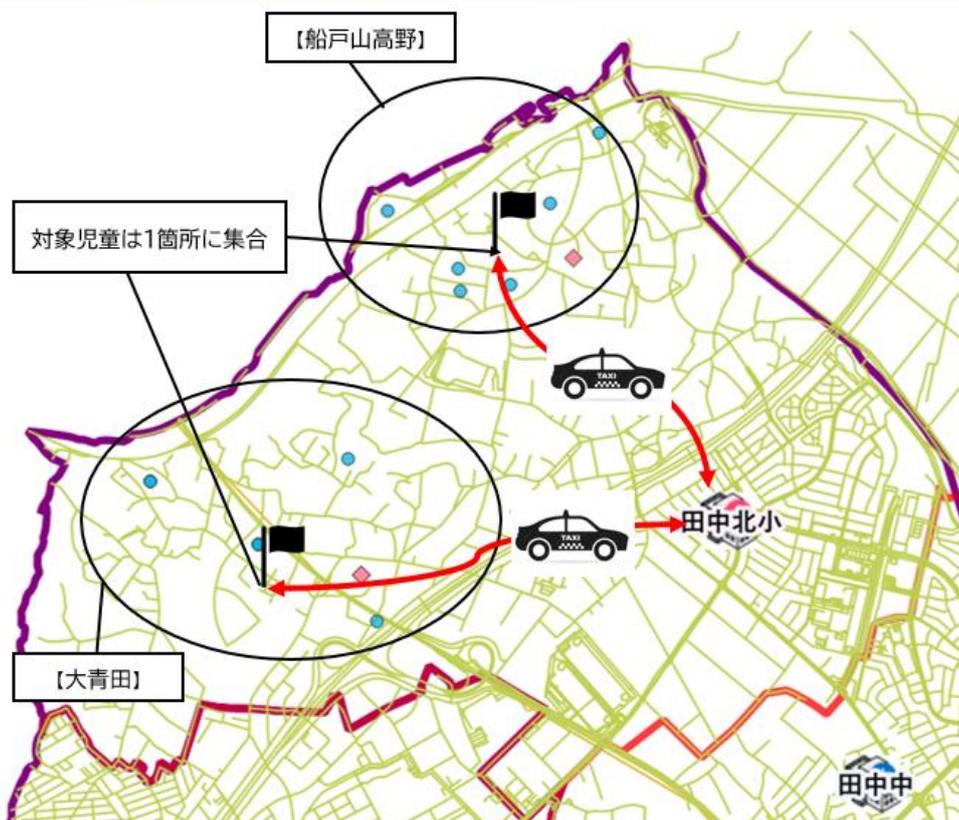
### 事業目的

柏市未来につなぐ魅力ある学校づくり基本方針にて、「昨今の気象状況の変化」や「登下校時の安全確保」等の観点から、小学生の望ましい通学距離を2km(30分)と定めている。児童にとって、過度な負担なく、安全を守り、健やかに通学できるように通学の支援を図ることを目的とする。

### 事業内容

学区外就学を除く通学距離が2kmを超える児童への通学路の安全対策を推進するため、試行的に田中北小学校にて「スクールタクシー」による運行を実施

### ■ 田中北小学校・事業イメージ図



※登校時間は一斉登校のため、各エリア1便を想定

※下校時間は学年により異なるため、各エリア2便を想定

### 担当課

児童生徒課

# 1 誰もが学び続けられることで、人が育つまち

## 学校給食センター整備事業

事業概要	事業費			14,532 千円	
	財源	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
		0 千円	0 千円	0 千円	14,532 千円

### 事業内容

現在の学校給食センターは開所から築48年が経過し、施設の老朽化が進行しているため、令和6年3月に改訂した「柏市学校給食将来構想」に基づき、学校給食の安全衛生の保持と安定的な供給の観点から、移転建て替えを実施

令和7年度に建設用地が取得できたため、令和8年度に施設整備の基本方針となる「まちづくり構想」のうち、「基本構想」と「基本計画」を策定

### 学校給食センターイメージ写真



### <令和8年度に策定する計画>

#### ■ 基本構想

本市の概要や事業背景、本市各計画との関係性等について整理

#### ■ 基本計画

施設整備の基本方針や想定規模、食育機能等について整理

### <整備予定地>



### 土地の詳細

所在地 藤ヶ谷1641番9ほか15筆  
 都市計画区域 市街化調整区域  
 敷地面積 7,648㎡

担当課

学校給食課

# 1 誰もが学び続けられることで、人が育つまち

## 学校給食施設の改修及び更新

事業概要	事業費			260,877 千円	
	財源	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
		0 千円	165,000 千円	10,371 千円	85,506 千円

### 事業内容

施設・設備の老朽化が進む中、今後も安心・安全な学校給食を安定的に提供するため、柏市学校給食施設整備計画(令和6年3月策定)に基づく施設整備を推進

#### ①校舎の長寿命化工事に併せた給食室の整備

高田小学校 備品購入費等【令和8年度:260,877千円】

#### ②給食室の移転整備に伴う増築工事

田中中学校 備品購入費【債務負担行為(令和9年度):210,000千円】



※整備に係る工事費等については、国の補正予算を活用し、令和7年度2月補正予算に前倒して計上し、令和8年度当初予算と一体的に編成

#### ①高田小学校給食室移転整備事業(校舎長寿命化改良事業と併せて実施)

【継続費(令和6~9年度):3,565,000千円】※校舎長寿命化改良に係る事業費を含む

#### ②田中中学校給食室移転整備事業【継続費(令和7~9年度):1,719,000千円】

### <整備スケジュール>

学校名	業務内容	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度
高田小学校	設計業務	■				令和9年4月 供用開始	
	工事業務			■			
	備品購入				■		
田中中学校	設計業務	■				令和10年4月 供用開始	
	工事業務				■		
	備品購入						■



▲給食室内部イメージ

担当課

教育施設課・学校給食課

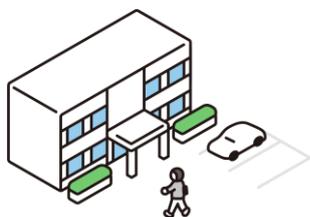
# 1 誰もが学び続けられることで、人が育つまち

## 生涯学習推進事業の地域展開

拡	事業概要	事業費			3,936 千円	
		財源	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
			0 千円	0 千円	0 千円	3,936 千円

### 事業目的

「誰もが学び続けられるまち」を目指して、近隣センター等の身近な公共施設を使って、世代ごとの興味や生活スタイルに合った講座を開催し、誰もが学ぶ楽しさを感じられ、学びを通じて人が育つ環境を作っていく。



近隣センター等の活用による身近な学びの場を提供



世代別の関心やライフスタイルに合わせた講座の開催



誰もが学び続けられるまち

### 事業内容

将来の進路や職業に興味を持ち始める中高生世代や、ライフステージや心身の変化に伴い、新たな分野に関心を持つミドルエイジ世代を主なターゲットとした学び(生涯学習)の場を提供する。

#### 【講座イメージ①】

#### 中学生～高校生の青少年世代向け講座

自ら学び探究する楽しさを知り、将来に向けて主体的に考え、行動するきっかけづくりの場を提供



中高生向けプログラミング講座

#### 【講座イメージ②】

#### 40～50歳代のミドルエイジ世代向け講座

趣味や健康などをテーマとした学びを通して、地域での新たな出会いや活動のきっかけづくりの場を提供



ミドルエイジの心と体を整えるストレッチ講座

### 担当課

生涯学習課・中央公民館

## 2 健康になれるきっかけにあふれたまち

### がん検診事業

拡	事業概要	事業費			797,179 千円	
		財源	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
			5,986 千円	0 千円	127 千円	791,066 千円

#### 事業目的

がんを早期に発見し、適切な治療につなげることで、がんによる死亡を防ぐことを目的としたがん検診事業の拡充を図り、受診率向上を目指す。

受診率が伸び悩んでいる要因・課題を明らかにし、レディース健診の拡充等、受診しやすい環境整備を行う。



#### 事業内容

##### <具体的な取組>

#### 登録制一部廃止



- ・40歳～69歳の柏市国保被保険者に対して、登録不要で受診券を配布
- ・社会保険加入者には節目年齢ごとに登録勧奨

#### 受診行動の習慣化



- ・未受診者への受診勧奨を強化
- ・検診のお知らせの一括送付に向けてシステム改修を実施

#### 女性が受けやすい検診環境の整備



- ・レディース検診を拡充
- ・子連れでも受診が可能な集団検診会場を設定

#### ワニFitでインセンティブ



- ・かしわ健康アプリ「ワニFit」と連動し、検診受診行動へインセンティブ付与

#### 担当課

健康増進課

## 2 健康になれるきっかけにあふれたまち

### プレコンセプションケア推進事業

事業概要	事業費			
	財源	国・県支出金	地方債	その他
		0 千円	0 千円	24,042 千円
				一般財源
				356 千円
				24,398 千円

#### 事業目的

若い世代の男女が性や健康に関する正しい知識を持ち、妊娠・出産を含めたライフデザインや将来を見据えた健康管理ができるよう、講座(ゼミ)の実施と健診費用の助成を行う。

また、女性の自己選択の一つとして将来の妊娠に備えることができるよう、卵子凍結に関する正しい知識を啓発し、社会的卵子凍結を希望する場合は採卵、保管、生殖補助医療等に係る費用の助成を行う。

#### 事業内容

##### ①プレコンセプションケア

<対象者> 18～39歳の男女(パートナーの有無は問わない)

##### プレコンセプションゼミ



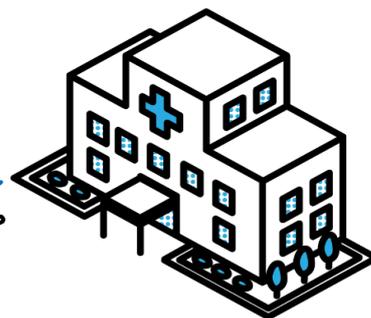
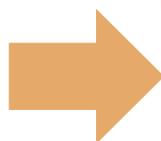
性や妊娠、健康などに関する、正しい知識の講座

ゼミ受講者のうち希望する方

##### プレコンセプション健診



健康状態や妊孕性に関する健診費用の助成  
【助成額】女性:上限3万円  
男性:上限2万円



##### ②社会的卵子凍結に係る助成

卵子凍結の正しい知識を得た上で社会的卵子凍結を希望する者を対象に、採卵、凍結した卵子の保管、生殖補助医療等に関する費用の助成を行う。

<対象者> 採卵時に18～39歳の女性

<助成額> ■採卵・凍結保存費用(初年度の保管料含む):上限20万円(1人1回限り)

■継続保管費用(凍結保存の継続1年ごと):上限2万円/回(最大5回まで)

■生殖補助医療費用(本制度を利用し採卵した凍結卵子を使用):上限25万円/回

※生殖補助医療開始時の年齢が39歳以下は6回まで、42歳以下は3回まで

#### 担当課

母子保健課

## 2 健康になれるきっかけにあふれたまち

### 在宅医療・介護連携推進事業

事業概要	事業費			49,673 千円	
	財源	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
		36,470 千円	0 千円	11,509 千円	1,694 千円

#### 事業目的

市民の方が要介護状態になっても望む暮らしを選択できるよう、在宅医療の提供体制を整備し、在宅医療・介護に携わる様々な専門職(多職種)の連携を推進する。

#### 事業内容

##### <令和8年度の主な取組>

##### ①顔の見える関係会議

在宅医療・介護に携わる専門職が顔の見える関係を構築し、質の高いサービスを提供することを目的に、市全域を対象とした全体会議を年1回、地域の実情に合わせた圏域会議を4地域各1回、より専門的な課題への対応策・ルールづくりの検討を目的としたアドバンス会議を年1回開催する。

##### ②在宅医療情報紙「わがや」の発行

在宅医療・介護に関する情報を広く提供し、療養生活の選択肢の一つとして考えることができることを目的に年2回発行する。

##### ③情報共有システムの管理・運用

在宅療養患者の支援に関わる様々な専門職が、患者の情報をリアルタイムに共有するために、情報共有システムを民間事業者から借上げる。利用する多職種のID管理や情報共有に関する支援を行う。



#### 担当課

地域医療推進課

<在宅医療の推進により目指す地域のイメージ>

## 2 健康になれるきっかけにあふれたまち

### 市立柏病院の現地建替え事業

事業概要	事業費			
	財源	国・県支出金	地方債	その他
		0 千円	300,000 千円	29,000 千円

329,000 千円

一般財源

0 千円

※病院事業会計

#### 事業目的

柏病院の建物は、旧国立病院時代のものを使用しており、建物や設備の老朽化が著しくなっていることから、将来にわたり公立病院としての役割を果たし、市民の安心・安全を支える地域医療提供体制を確立していくため、老朽化した柏病院の建替えを実施するもの

#### 事業内容

■ ECI方式により施工予定者から技術協力を受けるほか、コスト・工程・品質などを総合的に管理する  
コンストラクション・マネジメント方式を活用することで事業費の抑制を検討し、実施設計を実施

【継続費(令和5～9年度):400,000千円(令和8年度:300,000千円)】

■ 医療コンサルから設計等支援を受けて、病院建替えに向けた各種検討を実施 等

【債務負担行為(令和8・9年度):40,000千円(令和8年度:25,000千円)】

■ 物価高騰等による事業費増加により、将来にわたって持続可能な病院経営が見通せないことから、  
国や県へ財源確保の要望を実施



担当課

医療公社管理課

## 2 健康になれるきっかけにあふれたまち

### 柏寿荘の改修工事

事業概要	事業費			
	財源	国・県支出金	地方債	その他
		0 千円	448,800 千円	124,500 千円
				2,050 千円
				575,350 千円

#### 事業内容

隣接する北部クリーンセンターの長寿命化工事に合わせ、老人福祉センター柏寿荘本館の内装改修工事を実施し、令和9年度のリニューアルオープンに向け必要な整備等を行うもの

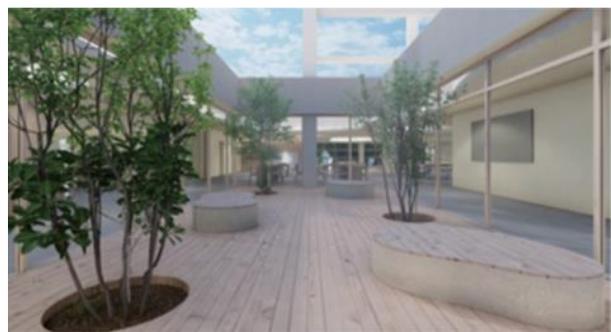
<改修工事概要>【継続費(令和7・8年度):561,000千円】

- 明るく開放的で柔らかい雰囲気的空間デザインを基本として設計を実施
  - 施設の特徴であるお風呂と中庭を活かし、浴室エリアを広げリラククスできる休憩室を設置
  - 中庭を中心に開放的な活動諸室や、利用者の交流を生むホール空間を設置

#### <完成イメージ>



▲浴室



▲中庭

#### <老人福祉センターとは？>

高齢者の健康相談や趣味の活動を通じ、いきがいつくりの場を提供する老人福祉法に定められた施設



▲ダイニング

担当課

高齢者支援課

## 2 健康になれるきっかけにあふれたまち

### RSウイルスワクチン・任意帯状疱疹ワクチン接種の費用助成

拡	事業概要	事業費			102,220 千円	
		財源	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
			9,143 千円	0 千円	0 千円	93,077 千円

#### 事業内容

#### ①RSウイルスワクチン(母子免疫ワクチン)(新規)

##### <対象者>

妊娠28週～37週に至るまでの妊婦

##### <接種方法>

市内指定医療機関または県内協力医療機関で、妊娠毎に1回0.5mlを筋肉内接種

##### <費用>

無料



#### RSウイルスワクチンとは？



- RSウイルス感染症は急性の呼吸器感染症で、感染力が高く、2歳までにすべての乳幼児が感染するとされており、新生児や乳幼児が感染すると重症化する可能性がある。
- 妊娠中の方がワクチンを接種することで、お腹の中の赤ちゃんに抗体が移行し、生後の赤ちゃんをRSウイルス感染症から守る効果が期待できる。

#### ②任意帯状疱疹ワクチン(拡大)

##### <対象者>

50歳～64歳の方(定期接種対象者を除く)

※任意接種を受けた場合は、65歳時に定期接種の対象にはなりません

##### <接種方法・助成金額>

市内指定医療機関などで、下記どちらかのワクチンを接種

■ 生ワクチン 1回あたり 2,600円を助成 (1回接種)

■ 不活化ワクチン 1回あたり 6,600円を助成 (2回接種)



##### 生ワクチン

1年後発症予防効果 約60%  
持続効果 5年程度

##### 不活化ワクチン

1年後発症予防効果 約90%以上  
持続効果 10年以上

#### 帯状疱疹とは？



- 主な症状として体の片側に神経痛のような痛みと、水疱(水ぶくれ)ができる。
- 水疱が治った後も痛みが残り、数か月から数年持続する帯状疱疹後神経痛(PHN)になることもある。

担当課

健康増進課

### 3 みんなの居場所になれるまち

## (仮称)柏市こども・若者相談センターの開設

事業概要	事業費				4,337,606 千円
	財源	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
		500,531 千円	2,377,900 千円	1,230,963 千円	228,212 千円

#### 事業内容

##### ①施設整備

児童相談所機能のほか、子育て支援や発達相談、若者支援等の機能を加えた新施設((仮称)柏市こども・若者相談センター)を十余二の旧青少年センター敷地内に整備(主な経費は以下のとおり)

<新築工事等>【継続費(令和6~8年度):5,420,000千円(令和8年度:3,866,000千円)】

令和6年度から新築工事に着手し、令和8年11月に竣工予定  
施設竣工後、グラウンド整備などの外構工事を実施



▲外観イメージ

<備品購入>233,009千円

施設利用者などが使用する備品・什器類を購入



▲メインエントランスイメージ

<屋内外遊具設置>89,000千円

子どもの年齢や特性、成長過程に応じた様々な遊具を  
屋外と屋内に設置



▲遊具イメージ

##### ②児童相談所の開設準備

種別	主な経費	金額
人材育成	研修参加負担金, 研修旅費	6,929千円
システム構築	システム開発委託費, ネットワーク整備費	98,838千円

#### 担当課

こども相談センター, 子育て支援課, 生涯学習課

### 3 みんなの居場所になれるまち

## 近隣センターの改修

拡	事業概要	事業費				208,644 千円
		財源	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
			0 千円	149,400 千円	51,000 千円	8,244 千円

#### 事業目的

多くの近隣センターが建築から40年を経過しており、老朽化が進んでいる。今後も多くの市民に利用していただくため、建物の内外を改修し、市民ニーズや時代の変化への対応を目指す。

#### 事業内容

#### ①増尾近隣センターリフォーム事業【継続費(令和8・9年度):636,000千円(令和8年度:89,600千円)】

建物を長く使い続けることを目的とした建物内外の工事を実施。同時に、バリアフリー化の取り組みとしてエレベーターを設置するほか、避難所の環境改善の一環として体育室に空調設備を新設

現在の増尾近隣センター→



#### ②光ヶ丘近隣センターリフォーム事業【継続費(令和8・9年度):35,000千円(令和8年度:10,500千円)】

リフォーム事業を実施するための設計を実施。前回の更新から時間が経過している建物外部の塗装や防水、空調設備の改修と合わせて、エレベーターの設置を検討

現在の光ヶ丘近隣センター→



#### ③近隣センターの維持保全工事とバリアフリー化改修

各近隣センターの計画的な修繕工事を実施。バリアフリー化改修として、藤心近隣センターでは建物・設備の改修工事のタイミングに合わせてエレベーターの設置を計画。西原近隣センターでは、利用が少ない1階の調理実習室を多目的に使える部屋に改修



▲藤心近隣センター



▲西原近隣センター調理実習室

#### 担当課

地域コミュニティ課

# 3 みんなの居場所になれるまち

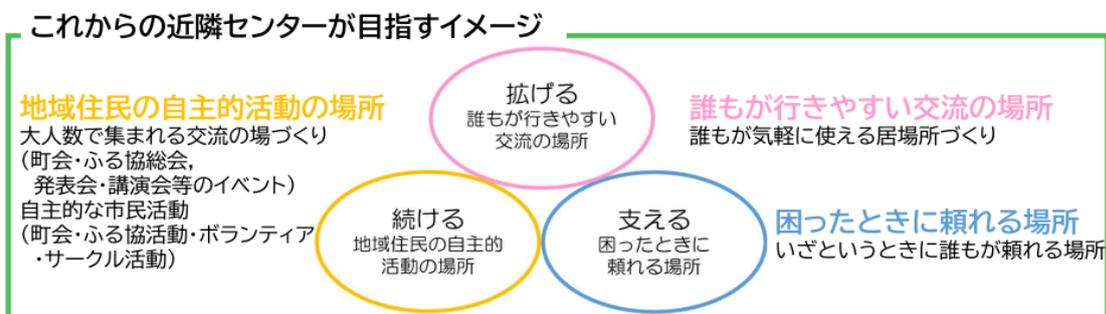
## (仮称)柏の葉近隣センター整備

事業概要	事業費			109,927 千円	
	財源	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
		0 千円	0 千円	108,000 千円	1,927 千円

### 事業内容

これまで近隣センターがなかった唯一のエリアである柏の葉コミュニティエリアへ、近隣センターを含む複合施設を整備

### <整備構想>



### <スケジュール>

令和8年度については、令和7年度から引き続き、建物の設計を進める。

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
設計	→				施設利用開始
工事			→		

※設計業務:継続費(令和7・8年度):155,000千円

### <建設候補地>



### <整備イメージ案>



担当課

地域コミュニティ課

### 3 みんなの居場所になれるまち

## 朝の児童の居場所づくり事業

新	事業概要	事業費			5,366 千円	
		財源	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
			0 千円	0 千円	0 千円	5,366 千円

#### 事業目的

保育園等の登園時間と小学校の登校時間の違いにより保護者の働き方に影響が生じる、朝の「小1の壁」を解消することを目的に、小学校始業前の朝の時間帯における、児童の安全・安心な居場所を確保するとともに、保護者の就労と子育ての両立を支援するもの。

#### 事業内容

STEP 1 : 実態調査及び保護者ニーズ調査による実態把握【令和7年度から継続】



- 朝の時間帯における児童登校調査
- アンケート等による保護者のニーズ調査
- 先進自治体への視察、先進事例の調査・研究

STEP 2 : モデル校における試験的实施【令和8年度】

- 実態調査等を踏まえたモデル校の選定及び試験的实施(下半期を予定)
- 実態調査やモデル校での検証結果を踏まえた制度設計を検討



担当課

アフタースクール課

# 3 みんなの居場所になれるまち

## アフタースクール事業

新	事業概要	事業費				1,229,401 千円
		財源	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
			226,287 千円	0 千円	243,689 千円	759,425 千円

### 事業目的

小学校敷地内で放課後等に多様な体験活動や生活の場を提供し、希望するすべての児童が、安全・安心に自分らしく過ごせる居場所を確保するとともに、児童の健全な育成を支援する。

### 事業内容

#### ■「こどもルーム」と「放課後子ども教室」を一体的に運営

- 既存の保育室や学校教室を活用し、内容に応じて活動場所を使い分ける
- 児童が主体的に活動を選択できる運用を行う

#### ■市内20校を2ブロックに分け、民間事業者2社へ委託

- Aブロック(8校)
- Bブロック(12校)

#### ■利用区分に応じた3つの料金設定

	就労要件	利用時間	土曜利用	月額
Aプラン	なし	17時まで	なし	4,000円
Bプラン	あり	17時まで	あり	4,000円
Cプラン	あり	19時まで	あり	8,000円

※別途おやつ代2,000円



#### ■地域団体や企業等と連携

- 大きく分けて、2種類のプログラムを提供
- (1) 体験型プログラム(週3日程度)
  - 1回完結型(工作教室, 理科実験, サッカー教室等)
- (2) 継続プログラム(週1日程度)
  - 段階的に学びを深める内容(プログラミング, 英会話等)



### <今後の展開>

令和8年度から市内42校中20校で実施  
令和9年度からは残りの22校も実施し、

#### 全校で実施予定



### 担当課

アフタースクール課

### 3 みんなの居場所になれるまち

## 図書館再編事業

新	事業概要	事業費			9,418 千円	
		財源	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
			0 千円	0 千円	0 千円	9,418 千円

#### 事業目的

『柏市図書館のあり方』を実現するため、図書館再編の基本的な考え方を市民に示し、市民と共に図書館再編構想をつくり上げることを目指すもの

#### 事業内容

柏市立図書館は、1本館・17分館・1サービスポイントからなる、全国的に見ても分館数が多い図書館網を有している。しかし、現状は「書架中心」「座席不足」であったり、目当ての本を借りることを目的としない市民にとっては利用動機が乏しいという課題がある。今後行われる老朽化対応と併せて、図書館網や空間機能が抱える様々な課題を改善するため、『柏市図書館のあり方』を踏まえ、令和8年度に市民と共に図書館再編構想を策定することで、「訪れたいくなる図書館」への変革を推進する。

#### <具体的な取組>

図書館再編構想の策定にあたっては、次のような取組を組み合わせながら、将来の図書館を市民と一緒に考え、共有する。

- 市民ワークショップ等の開催
- パブリックコメント
- 図書館の先進事例を学ぶ講演会
- 図書館協議会での議論
- 広報・ホームページ・SNS等を活用した情報発信

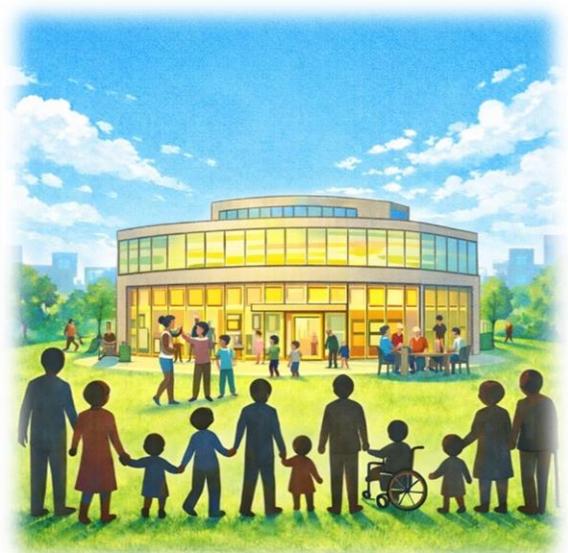
#### <図書館再編の基本的な考え方>

以下のような考え方を基に、市民と共に考えていく。

- (1) 図書館全体を「みんなの居場所」に
- (2) 本館(中央図書館)は市民の生活と文化的活動を支え、交流や新たな価値を生み出す拠点
- (3) 既存分館は貸出・返却中心の図書館サービスとし、地域の「つながりの場」に
- (4) 柏の葉近隣センター及び沼南近隣センターに拠点となる分館を配置し、図書館網を再構築

担当課

図書館



# 4 地域経済の成長とイノベーションを支えるまち

## 公設市場再整備及び市場用地活用事業

拡	事業概要	事業費			33,085 千円	
		財源	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
			0 千円	0 千円	0 千円	33,085 千円

### 事業内容

老朽化が進んでいる市場施設について、財政面の状況を踏まえつつ、機能強化や市民に親しまれる市場化の推進、防災機能の強化等の市場活性化に繋がる新たな施設整備を行う。

また、市場施設の集約・土地利用の高度化等により、創出されたスペースへの市場機能と連携した企業の誘致等、新たな収入源確保や雇用の創出に繋げる。

令和8年度は、「柏市公設総合地方卸売市場再整備及び市場用地活用基本計画(令和8年3月策定予定)」を踏まえ、民間事業者の専門的な知見や技術に基づく創意工夫を積極的に取り入れ、経済的かつ効果的な事業を推進するため、民間事業者から事業協力者を選定し、対話しながら、協議やサウンディング調査の実施、施設規模等の更なる精査及び工事発注に向けた要求水準書の作成等、「事業者選定準備作業を支援する発注支援業務」を委託する。

また、現況調査として、「土壌分析調査、アスベスト調査」を実施する。

### <事業費>

- 柏市公設総合地方卸売市場再整備及び市場用地活用事業発注支援等業務委託:21,334千円  
(2カ年事業:令和9年度債務負担行為 28,000千円 )
- 現況調査(土壌分析調査, アスベスト調査):10,920千円
- その他事務費:831千円



担当課

公設市場

# 4 地域経済の成長とイノベーションを支えるまち

## 新産業支援事業

事業概要	事業費			12,500 千円	
	財源	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
		0 千円	0 千円	0 千円	12,500 千円

### 事業目的

東京都心部から30キロ圏内、羽田・成田空港からも近いといった交通利便性の高さ、東京大学や国立がん研究センターといった最先端の研究・開発拠点の集積、個性豊かな飲食店が並ぶ柏駅周辺や手賀沼周辺での憩い等居住環境の充実など、様々な面で企業立地に適した本市の優位性を活かし、次代の地域産業を担う新産業が創出される環境を整備

### 事業内容

企業立地促進事業補助金 12,500千円

#### <補助概要>

#### ①新たに立地した企業に補助金を交付。税相当額補助と建物賃借料補助の2種類

- 税相当額補助…立地後に賦課される固定資産税等を納税後に税相当額を補助(上限1億円)
- 建物賃借料補助…立地後に支払った賃料の1/2を補助(上限1,000万円)

#### ②令和7年度より、賃貸物件に入居する企業も対象に追加

#### ③市内事業者の再投資(新工場追加建設等)も税相当額補助の対象

#### ④工事着工・賃貸借契約前に立地計画書の提出・承認が条件

#### ●所有型 税相当額補助

対象	要件	支援内容	上限額	市内事業者	
①工場(製造業) ②研究所・事務所 ・デジタル・情報通信・AI ・環境・エネルギー ・ライフサイエンス・バイオ・健康・医療・食品 ・マテリアル・ナノ・ロボット ・その他市長が特に必要と認める産業	敷地面積 事業従事者 投下固定資産額	1,000㎡以上 10人以上 3億円以上	▶固定資産税相当額 ▶都市計画税相当額	1億円 /1年	○

#### ●賃貸型 税相当額補助 + 建物賃借料補助 (ただし、一つの立地計画における補助金上限額は1億円)

対象	要件	支援内容	上限額	市内事業者	
①工場(製造業) ②研究所・事務所 ・デジタル・情報通信・AI ・環境・エネルギー ・ライフサイエンス・バイオ・健康・医療・食品 ・マテリアル・ナノ・ロボット ・その他市長が特に必要と認める産業	占有延床面積 事業従事者 投下固定資産額	1,000㎡以上 10人以上 3億円以上	▶固定資産税相当額	1億円 /1年	○
	占有延床面積 事業従事者	250㎡以上 10人以上	▶建物賃借料の1/2	1,000万円 /1年	×

### 担当課

産業政策・スタートアップ推進課

# 4 地域経済の成長とイノベーションを支えるまち

## スタートアップ支援事業

事業概要	事業費			28,606 千円	
	財源	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
		0 千円	0 千円	0 千円	28,606 千円

### 事業目的

柏の葉地区を中心とした学術研究機関、産業支援機関の集積を活かし、市内にスタートアップ企業の集積を促進し、地域経済の活性化を図る。

### 事業内容

#### ①賃料補助 8,606千円

- 市内インキュベーション施設や民間施設に入居するスタートアップを対象に賃料の一部を補助
  - 東大柏ベンチャープラザ入居企業への賃料補助(最大5年間) 3,606千円
  - 市内の民間施設に本社又は研究所を設置した企業への賃料補助(最大3年間) 5,000千円

#### ②スタートアップ・コンシェルジュ 10,000千円

- スタートアップに対するワンストップ窓口開設、事業成長に向けたメンタリングの実施
- スタートアップ・投資家等が市内外から一同に集う交流イベント「柏の葉スタートアップNIGHT」開催
- 「スタートアップ事業化応援補助金」採択事業者に対する伴走支援



#### ③スタートアップ事業化応援補助金 10,000千円

- 市内スタートアップを対象に、事業化に必要な経費の一部を補助
  - 支援内容 上限額100万円 補助率1/2
  - 対象事業
    - (1)製品・サービスの開発加速事業
    - (2)知的財産獲得事業
    - (3)高度人材獲得事業
    - (4)実証実験事業
    - (5)販路拡大事業



### 担当課

産業政策・スタートアップ推進課

# 4 地域経済の成長とイノベーションを支えるまち

## 創業支援の拡充

拡	事業概要	事業費				7,250 千円
		財源	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
			0 千円	0 千円	0 千円	7,250 千円

### 事業目的

創業のまち柏としてのブランド力を一層高めるため、新設事業所開業率で中核市ナンバーワンを目指し、「創業しやすいまち柏」の実現に向けて、これから開業を目指しているかたや、開業初期の事業者支援に取り組む。

### 事業内容

#### ①創業支援等事業補助金(拡大) 2,250千円

柏市内で創業予定のかたや創業後5年未満の方を対象に実施している実践型講座のかしわ創業塾等を実施する団体に対し、経費の一部を補助するとともに、受講者のニーズに即した講座の実施のほか、受講者のフォローアップ強化に向けた取り組みを推進する。

#### ②創業事業者に対する補助金の創設(新規) 5,000千円

かしわ創業塾等の受講者が創業する際に、創業塾等の実施団体の経営指導員による指導の下、事業所開設等に係る経費の一部を補助する。



▲令和7年度かしわ創業塾のチラシ



▲かしわ創業塾の様子

担当課

商工観光課

# 5 人々を惹き付けるコアとなるまち

## 柏駅東口駅前再整備事業

拡	事業概要	事業費			6,673,707 千円	
		財源	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
			160,000 千円	0 千円	6,440,000 千円	73,707 千円

### 事業内容

#### ①旧そごう柏店本館の土地取得

柏駅東口駅前には、全国に先駆けて実施された昭和48年の市街地再開発事業により、駅前広場や商業ビルが整備され、本市の中心的な場所としてまちの賑わいをリードし、柏駅周辺の発展をけん引してきた。

この駅前整備から半世紀が経過し、ダブルデッキや建築物の老朽化が進むなかで、個別の建替えが困難な状況にあるなどの課題を抱えている。

このため、市民や来街者にとって「魅力ある都市空間」の構築を目指し、駅前における公共空間の拡充や建替え用地としての活用の検討など、柏駅東口駅前の再整備に向けた取り組みを進めるため、旧そごう柏店本館の土地を取得する(令和8年12月頃の土地引き渡しを予定)。

#### <事業費>

令和8年度 6,600,000千円 (用地取得費総額 8,600,000千円)

#### ②柏駅東口駅前再整備に向けた検討及び関係者との協議

柏駅東口駅前周辺について、再整備に向けた具体的な検討を行うとともに、まちづくりの整備方針や方向性について関係者との協議を実施していく。

また、再整備実施までの用地管理に向けた暫定利用を図る。

#### <事業費>

- 委託費等 42,969千円
- 用地管理整備費等 30,738千円



(柏駅東口未来ビジョン)



(R7.12時点の解体状況)

### 担当課

中心市街地整備課

# 5 人々を惹き付けるコアとなるまち

## あけぼの山周辺地域振興事業

事業概要	事業費			
	財源	国・県支出金	地方債	その他
		54,650 千円	29,000 千円	0 千円
				142,768 千円
				226,418 千円

### 事業目的

あけぼの山周辺地域は、江戸への物資流通や行楽客の往来など、一時は「成田不動も布施弁天の半ばに昌(さかん)なればよいが」と唄われるほど、賑わいのある場所として栄えた地域である。現在は、花の名所として、市内外から年間50万人以上のかたが来園する柏市有数の観光地となっている。

一方で、渋滞の問題や施設の老朽化、まとまりのない土地や施設、年間を通じた魅力や飲食・物販サービスの不足、担い手の高齢化など、更に魅力を高め、持続的に公園を運営していくための課題が山積している。また、近年、全国の花をテーマとした同種の施設では、コンテンツの強化を図るなど、新たなチャレンジにより、魅力を高める取組みが行われており、あけぼの山の相対的な魅力の低下が懸念されている。

このことを踏まえ、令和7年に策定した「あけぼの山周辺地域将来構想」の目指す、将来像の実現に向かって、課題解決のための取組みを実施するものである。

### 事業内容

#### ①アクセス検討(継続)

交通渋滞問題に対する新たなアクセス道路整備に向け、必要な測量及び詳細設計を実施する。

#### ②ランドスケープデザインの検討

現状は、施設の分散や機能の配置など、公園全体での空間デザインの構築ができていなく、回遊性が乏しい状況となっていることから、将来構想の考えに基づき、公園のゾーニング、機能配置、植栽計画などを検討する。

#### 将来像

あけぼの山周辺地域将来構想（令和7年12月）より

花と共にあなたの大切な  
ひとときを過ごす場所

— One and Only place for you to spend with flowers —

「この公園は、安らぎやワクワクといった幸せを感じる場所であり、元気がでるし前向きな気持ちになる。家族や友達、恋人など、子どもから大人まで、自分の大切な人とかけがえのないひとときを過ごす場所でもある。」そういった市民の豊かな生活の実現に寄与する公園を目指します。

### 担当課

公園緑地課

# 5 人々を惹き付けるコアとなるまち

## コミュニティ交通運行事業

### 事業概要

#### 事業費

79,284 千円

財源	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	79,284 千円

### 事業内容

#### ①「ワニバス」、「カシワニクル」の運行 74,596千円

バス路線の補完や地域の移動支援のため運行する「ワニバス」、「カシワニクル」の運行を継続するとともに、地域住民の利便性向上のため、新規路線及び既存路線再編の検討委託を実施(令和7年度から継続)

#### ②公共交通空白不便地域におけるコミュニティ交通運行補助 4,688千円

鉄道駅やバス停から離れた地域を対象として、地域主体でコミュニティ交通を導入するにあたり、市として運行費用の一部を補助



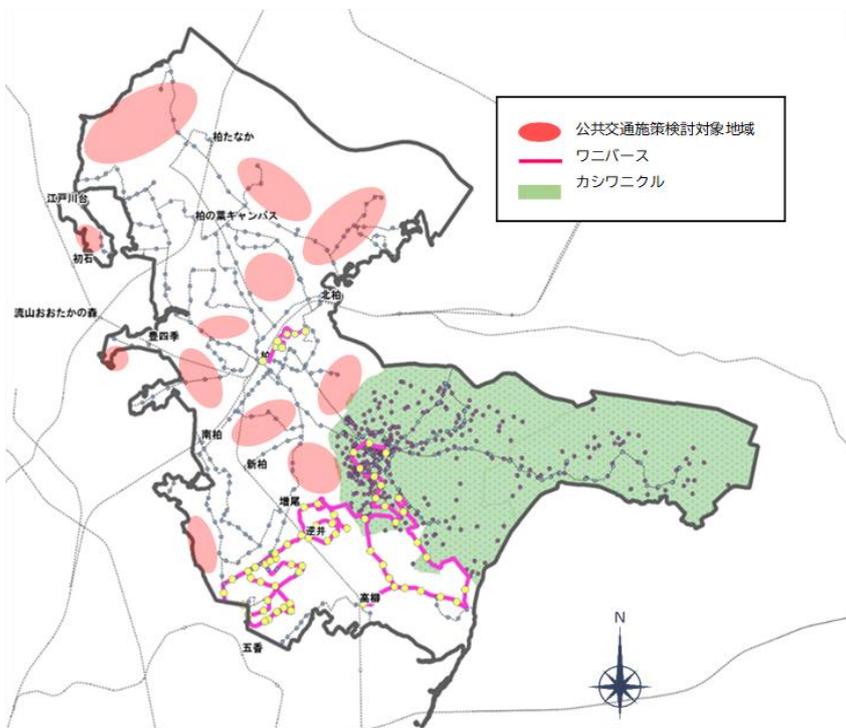
「ワニバス」(市役所ルート)



「ワニバス」(南部ルート)



予約型相乗りタクシー  
「カシワニクル」



担当課

交通政策課

# 5人々を惹き付けるコアとなるまち

## ナイトプール(夜間開放)事業

拡	事業概要	事業費				1,561 千円
		財源	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
			0 千円	0 千円	0 千円	1,561 千円

### 事業目的

近年の夏季における猛暑への対策の一つとして、日が沈み、暑さが和らいだ時間帯に日焼けを気にせず、家族で夜の市民プールを楽しんでいただけるよう、夜間に市民プールを開放する。

### 事業内容

通常、市民プールは9時～17時までの開場だが、一部の市民プールにおいて夜間(18時～20時)に市民プールを開放する。

### 施設

- 柏西口第一公園市民プール
- 逆井市民プール

駅徒歩圏内の市民プール2施設で開催



### 期間

7月第1日曜～8月末までの  
土日祝日 計19日間 (拡大)

令和7年度は9日間開催だったが、  
期間を拡大し計19日間開催  
(例:逆井プール10日間, 西口プ  
ール9日間)

7月							8月						
			1	2	3	4							1
5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8
12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15
19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22
26	27	28	29	30	31		23	24	25	26	27	28	29
							30	31					

### 料金

- 大人 600円
- 生徒 300円

令和7年度と同額の料金で開催



### 担当課

スポーツ課

## 5 人々を惹き付けるコアとなるまち

### 居心地のよい公園プロジェクト

拡	事業概要	事業費					
		財源	国・県支出金	地方債	その他		
			0 千円	0 千円	0 千円	一般財源	50,000 千円

#### 事業目的

公園施設の老朽化に伴い、トイレやベンチなど、経年の汚れ等により利用をためらうような状態の施設も点在しており、改善の必要が生じている。

そのため、「安全・安心」、「くつろげる心地よさ」、「誰もが使いやすい」、「行きたくなる魅力」の4つの視点から、公園のリノベーションを進め、居心地のよい公園づくりを進めていく。

#### 事業内容

##### ①修繕・改修工事

公園・緑地等における老朽化した施設の修繕・改修工事を行う。



##### ②計画策定

令和9年度から、公園のリノベーションを効果的に実施するため、令和8年度においては計画策定を行う。



担当課

公園緑地課

# 5 人々を惹き付けるコアとなるまち

## 都市公園の遊具更新

### 事業概要

#### 事業費

195,791 千円

財源	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
	42,500 千円	38,200 千円	0 千円	115,091 千円

### 事業目的

柏市の都市公園にある遊具の多くは、昭和50年代に整備されており、整備から40年から50年が経過し、老朽化が進んでいる。このことから、安全対策の強化、更新費用の平準化の観点から、国の防災・安全交付金を活用し、計画的な遊具更新を進めることを目的とするものである。

### 事業内容

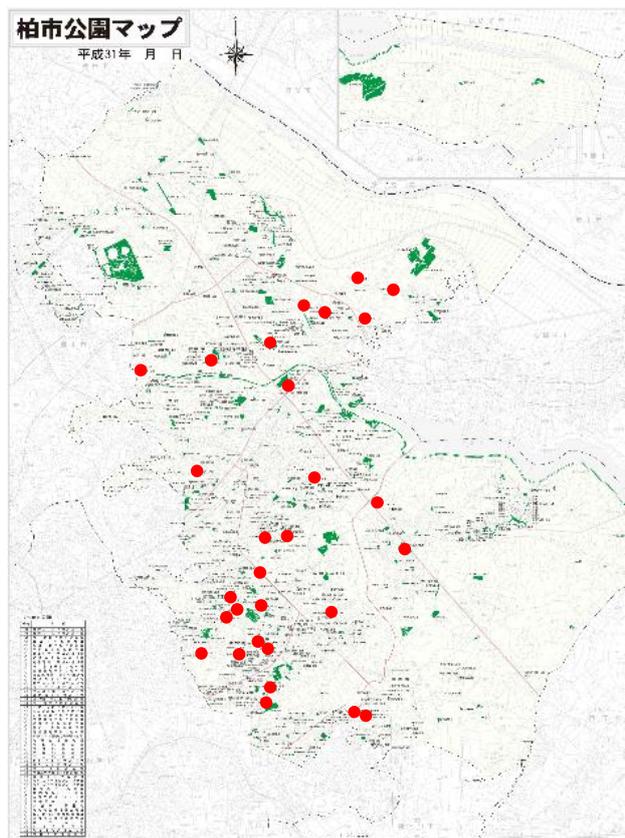
#### ①遊具更新設計

令和9年度の遊具更新に向けた詳細設計を行う。(予定数量:35公園37遊具)

#### ②遊具更新工事

各公園の遊具更新工事を行う。(予定数量:30公園43遊具)

### 遊具更新工事予定箇所



担当課

公園緑地課

# 5人々を惹き付けるコアとなるまち

## 柏たなか駅エスカレーター・自由通路シェルター整備事業

拡	事業概要	事業費			27,605 千円
		財源	国・県支出金 0 千円	地方債 0 千円	その他 27,600 千円

### 事業内容

まちの回遊性向上及び駅利用者、周辺地域の利便性向上のために柏たなか駅にエスカレーターを設置するもの。本工事に合わせて、自由通路のシェルター(雨除け)を設置する。

①エスカレーターの設置【継続費(令和7~10年度):1,238,000千円】

令和9年度, 令和10年度にエスカレーター設置工事を実施し, 令和10年度から順次稼働予定

②自由通路のシェルターの詳細設計【令和8年度:27,605千円】(新規)

### 位置図



### 西口設置箇所



### 東口設置箇所



担当課

道路整備課

# 6 誰一人取り残さない防災・減災のまち

## 避難所等における防災資機材等の整備

拡	事業概要	事業費			442,769 千円	
		財源	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
			8,957 千円	349,200 千円	23,527 千円	61,085 千円

### 事業目的

避難所における生活用水及び飲料水の確保並びに発災後72時間を想定した防災備蓄品の充足、災害時の非常用電源として活用可能な電源車及び電動自動車の購入

### 事業内容

#### ①非常用電源車の購入(建築物付帯設備工事含む) 45,650千円(新規)

災害時に停電した場合においても、災害対策本部や災害現場、避難所など電力が必要な場所へ、素早く確実な電源を届ける為、電源車を導入



非常用電源車



※緊急防災・減災事業債を活用(①の一部, ②)

#### ③防災備蓄品の充足 53,949千円

災害時の被害想定調査に基づく目標備蓄数を確保するため、不足及び期限切れ備蓄品の入替補充を行うとともに、帰宅困難者のための食糧等の新規備蓄の実施。あわせて、女性の視点を取り入れた生理用品、母乳パッド等の備蓄品の充実



生理用品

#### ②災害用簡易井戸の整備及び耐震性井戸付き貯水装置改修 231,079千円

災害時における生活用水の確保のため、指定避難所となる小中高等学校等へ令和9年度までに災害用簡易井戸を整備。また、耐震性井戸付き貯水装置の老朽化に伴う改修の実施



災害用簡易井戸

#### ④電動自動車の計画的配備 110,982千円

令和12年度までに一元管理車両の電動率率100%を目指し計画的に購入

#### ⑤災害対策用プライベートルーム配備 1,109千円

災害時における感染症対策や配慮が必要な方のプライバシーを確保、避難所の生活環境改善を目的として12台追加購入

### 担当課

防災安全課・総務管財課

# 6 誰一人取り残さない防災・減災のまち

## 老朽管の更新・耐震化

### 事業概要

### 事業費

1,320,505 千円

財源	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
	341,000 千円	889,100 千円	0 千円	90,405 千円

※下水道事業会計

### 事業内容

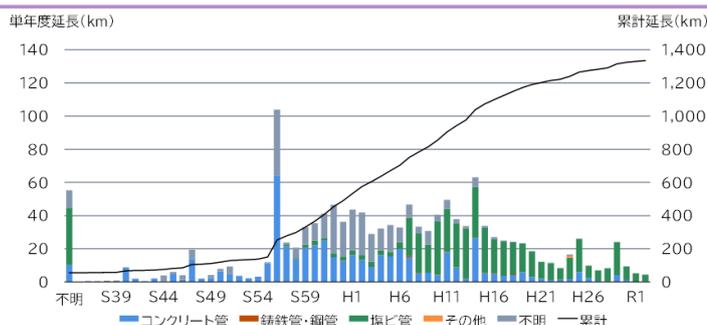
#### ①更新

管きよの標準耐用年数である50年を超過している管きよは、令和6年度末時点で約102kmに達しており、今後、標準耐用年数を迎える管きよの延長はさらに増加する見込みである。

下水道施設の調査・点検、修繕・改築を一体的にとらえ、事業の平準化とLCC※1の最小化を実現するため、平成28年度にストックマネジメント計画を策定し、平成30年度より包括的民間委託を実施。

#### <事業期間>

第Ⅱ期：令和5年1月～令和10年1月まで



▲更生工法による改築工事(工事前後)

※1 LCC(ライフサイクルコスト)とは、建設費用のみならず供用期間における補修、改修などの維持管理費用及び最終の廃棄処分費用までを含んだ総費用のこと

#### ②耐震化

限られた予算や人員の中で効率的に管路の耐震化を進めるため、「下水道総合地震対策計画」に基づき事業を実施。さらに災害に強く持続可能な上下水道システムの構築に向け「上下水道耐震化計画」も策定し、優先順位を定めて計画的に耐震化を推進する。

優先的に対策を行う管路は、避難所等の重要施設に接続する管路、防災拠点の流末管路、緊急輸送道路下に埋設された管路、河川や鉄道を横断する管路など、重要な幹線等。

#### <令和6年度末時点>

管路総延長における耐震化率 : 39.5%  
重要な幹線等における耐震化率: 31.9%



▲対策工事の様子

担当課

下水道工務課

# 6 誰一人取り残さない防災・減災のまち

## 災害用トイレ(マンホールトイレ)整備工事

事業概要	事業費			125,000 千円	
	財源	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
		20,000 千円	105,000 千円	0 千円	0 千円

※下水道事業会計

### 事業内容

「発災後72時間」を乗り切るため、防災拠点となり、かつ污水管が整備されている市立小中学校に、バリアフリーに対応したマンホールトイレを整備し、自然災害に強い強靱な柏づくりを構築

<令和8年度>

市立中学校5校にマンホールトイレを整備

<令和8年度末時点の整備状況(予定)>

市立小中学校51校

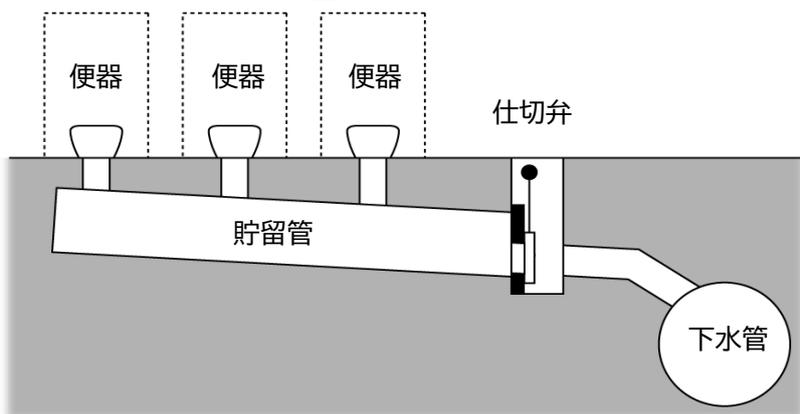
※他事業整備分を含む

(うち市立小学校33校 整備完了)

(うち市立中学校18校 整備完了)

<令和8年度以降>

令和8年度をもって下水道が整備されているすべての小中学校への整備が完了する予定。



※イメージ図

避難所にマンホールトイレを設置することによって、発災後72時間分は貯留管に貯めておいて、下水管が使えることを確認したらプールや井戸水を使って下水管へ流すことにより、衛生的に利用することができる。

※イメージ写真

貯水タンクに生活用水を貯められるので、水洗トイレとして利用可能

パネル式の建屋なので、テント式と比べてプライベート空間を確保できる。



担当課

下水道工務課

# 6 誰一人取り残さない防災・減災のまち

## 街頭防犯カメラの設置

拡	事業概要	事業費			55,541 千円	
		財源	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
			19,150 千円	0 千円	12,000 千円	24,391 千円

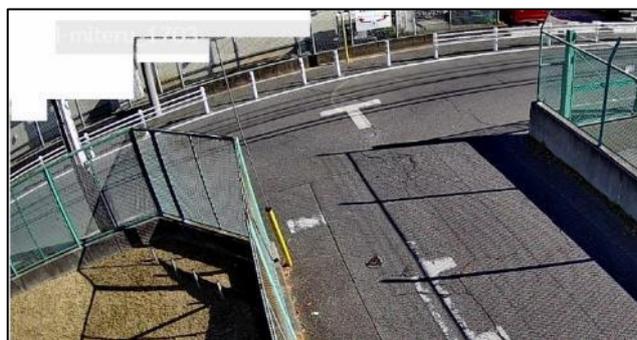
### 事業目的

市内各所に防犯カメラを設置することで、犯罪に対する抑止力を高め、身近で発生する街頭犯罪を未然防止し、市民が安全で安心して暮らせる地域づくりを推進することを目的とする。

### 事業内容

#### ①防犯灯付き防犯カメラをさらに100台設置

市民が安全で安心して暮らせる地域づくりを推進するため、市内各所に防犯灯付き防犯カメラを100台追加設置する。



#### ②防犯カメラの耐用年数経過に伴う機器の更新

#### ③町会自治会等が設置する防犯カメラの設置費に対する補助

担当課

防災安全課

## 6 誰一人取り残さない防災・減災のまち

### マイナ救急事業

事業概要	事業費			
	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	2,114千円

#### 事業目的

マイナ救急事業は救急隊員が傷病者のマイナ保険証(健康保険証として利用登録したマイナンバーカード)を活用し、傷病者の医療情報等を閲覧し、よりの確な救急活動と医療提供につなげることを目的とする。

#### 事業内容

##### <救急現場における事業の流れ>



##### <期待される効果・メリット>

- (1)救急対応の迅速化:必要な医療情報をすぐに確認できる。
- (2)判断の正確化:救急隊の処置や搬送先の選定を適切に行える。
- (3)治療開始の時間短縮:医療機関での初期対応をスムーズに行える。
- (4)住民の安心向上:自分の医療情報が適切に伝わる安心感
- (5)医療資源の有効活用:必要な処置を効率的に行い、医療機関の負担を軽減

##### <事業費内訳>

- マイナ救急のデータ通信料 1,892千円
- 新規マイナ救急用タブレット購入費 222千円



担当課

救急課

# 6 誰一人取り残さない防災・減災のまち

## 近隣センター体育室へ空調設備の設置

新	事業概要	事業費			36,361 千円	
		財源	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
			0 千円	36,300 千円	0 千円	61 千円

### 事業内容

昨今の気候変動に伴う、避難所の環境改善・地域住民の日常的な活動中の熱中症対策の観点から、全ての近隣センター体育室に空調設備を設置  
(増尾近隣センターはリフォーム事業の一部として実施)

### <整備スケジュール>

施設	業務内容	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度
体育室のある近隣センター 11館	設計業務				
	工事業務				
(参考) 増尾近隣センター	設計業務				
	工事業務				

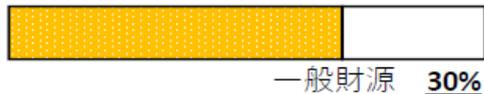
※令和9年度に5館程度、令和10年度に残りの館を工事予定

### 【財源】

#### 緊急防災・減災事業債を活用

地方債（充当率 100%）

（交付税算入率70%）



▲体育室への設置イメージ

担当課

地域コミュニティ課

# 7 “脱炭素社会”に取り組むまち

## かしわ環境フェスタ

### 事業概要

### 事業費

946 千円

財源	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	946 千円

### 事業目的

家庭部門の温室効果ガス排出量を令和12年度までに66%以上削減するなど、ゼロカーボンシティの実現には、市役所だけではなく市民や市内事業者とも一緒に取り組む事が大切であることから、市民向けイベント及び事業者向け説明会を実施するなど、より多くの方に関心を持っていただき、「できることから」取り組んでいただけるよう、周知活動を進める。

### 事業内容

イベント及び事業者説明会などの実施



▲かしわ環境フェスタin柏の葉の様子



▲かしわ環境フェスタin道の駅しょうなんの様子

### 担当課

ゼロカーボンシティ推進課

# 7 “脱炭素社会”に取り組むまち

## 公共施設の脱炭素化

拡	事業概要	事業費						
		財源	国・県支出金	地方債	その他			
			0 千円	0 千円	0 千円	102,075 千円	一般財源	102,075 千円

### 事業目的

「柏市役所ゼロカーボンアクションプラン」に掲げる温室効果ガス削減、公共施設を利用する市民や職員の利用・職務環境向上、大規模災害時の避難施設等の電力供給にもつながる、公共施設の脱炭素化(太陽光発電設備の設置を含む。)を推進する。

### 事業内容

#### ①照明のLED化(設置施設の追加) 52,294千円

既存の公共施設について、リース方式によりLED照明を設置

- 令和6年度・7年度設置済み分の賃借料
- 令和8年度設置予定分の賃借料等

【債務負担行為(令和9～20年度):421,500千円】

#### ②太陽光発電設備の設置(設置施設の追加) 49,781千円

令和8年度は、既存公共施設3施設について、リース方式により太陽光発電設備を新たに設置開始  
また、令和7年度に設置した小中学校15校について太陽光発電設備の賃借料を支払

- 令和7年度設置済み分(小中学校15校)の賃借料
- 令和8年度設置開始予定分(既存公共施設3施設)の賃借料等

【債務負担行為(令和9～19年度):94,300千円】



### 担当課

ゼロカーボンシティ推進課

# 7 “脱炭素社会”に取り組むまち

## 市民・事業者向け補助制度

事業概要	事業費			78,250 千円	
	財源	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
		68,250 千円	0 千円	0 千円	10,000 千円

### 事業目的

市民の暮らしやすさ向上, 市内事業者の事業所環境向上及び省エネによるコスト削減にも資する, 地球温暖化対策支援として, 市民向けの「柏市ゼロカーボンシティ促進総合補助金」及び「柏市太陽光発電設備設置加速化補助金」, 市内事業者向けの「柏市チャレンジ支援補助金(ゼロカーボン事業)」の各補助事業を実施する。

### 事業内容

#### ①柏市ゼロカーボンシティ促進総合補助金 33,250千円

家庭のエコ窓改修や, エネファーム・蓄電池・V2Hの設置, EV・PHVの導入, マンションへの充電設備の設置を補助

#### ②柏市太陽光発電設備設置加速化補助金 35,000千円

家庭の太陽光発電設備の設置を補助

#### ③柏市チャレンジ支援補助金(ゼロカーボン事業) 10,000千円

事業者の照明LED化改修や, 高効率空調への入替え, 太陽光発電設備の設置, 省エネルギー診断の受診などを補助



### 担当課

ゼロカーボンシティ推進課

# 7 “脱炭素社会”に取り組むまち

## 北部クリーンセンター長寿命化事業

### 事業概要

#### 事業費

6,178,600 千円

財源	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
	2,521,856 千円	3,120,600 千円	0 千円	536,144 千円

### 事業目的

施設の老朽化が進む柏市清掃工場(北部クリーンセンター)のごみ焼却施設(築33年)と粗大ごみ処理施設(築47年)について、令和23年度まで安定的に稼働させるため、大規模改修工事を実施

### 事業内容

#### ①ごみ焼却施設の改修工事

受入供給設備, 燃焼設備, 燃焼ガス冷却設備, 排ガス処理設備, 余熱利用設備, 通風設備, 灰出設備, 電気計装設備, 土木・建築設備等

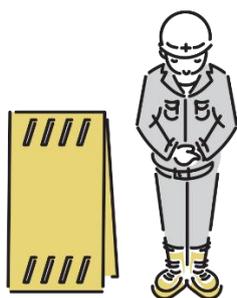
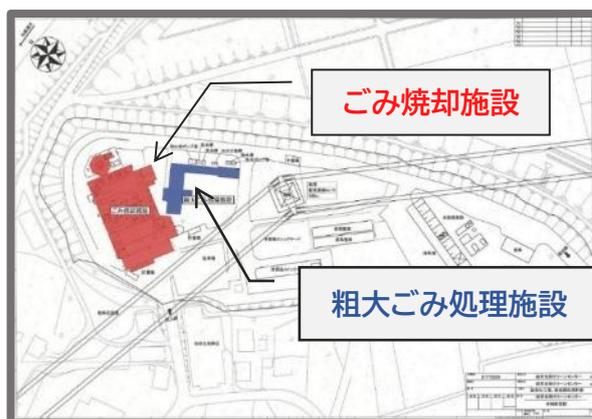
#### ②粗大ごみ処理施設の改修工事

受入供給設備, 不燃・粗大ごみ処理設備, 雑設備, 建築設備, 電気設備, 計装設備等

#### <整備スケジュール>

長寿命化工事

【継続費(令和6～8年度):15,301,000千円】



担当課

清掃施設課

## 8 その他

### 柏市最終処分場跡地公園整備事業

#### 事業概要

#### 事業費

466,307 千円

財源	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
	220,568 千円	198,400 千円	1,000 千円	46,339 千円

#### 事業目的

最終処分場の跡地利用として、多目的広場や遊具広場などを中心とした公園を整備

#### 事業内容

多目的広場, 遊具広場, 駐車場(43台), 駐輪場(53台), トイレ, 照明設備, 植栽

※公園面積: 7.8ha

(新規整備区域2.6ha, 既存整備区域5.2ha)



#### <整備スケジュール>

##### ■ 令和6～8年度整備工事

(1) 造園工事 【継続費(令和6～8年度):471,000千円(令和8年度:104,700千円)】

(2) 電気設備工事 【継続費(令和7・8年度):102,000千円(令和8年度:43,000千円)】

(3) 公園施設工事 【継続費(令和7・8年度):317,000千円(令和8年度:317,000千円)】

##### ■ 令和9年度春供用開始予定



#### 担当課

清掃施設課

## 8 その他

### 給食費の助成(物価高騰対策支援)

事業概要	事業費			510,562 千円	
	財源	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
		500,000 千円	0 千円	0 千円	10,562 千円

#### 事業内容

物価高騰対策支援として、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を財源に、公立小中学校の給食費を助成

小学校の給食費は、国の給食費負担軽減交付金(令和8年度新設)及び物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を財源に、令和8年度について完全無償化を実施

また、中学校の給食費は、質の維持のために給食費の改定を行い、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を財源に、改定後の金額の半額を助成

#### <助成期間>

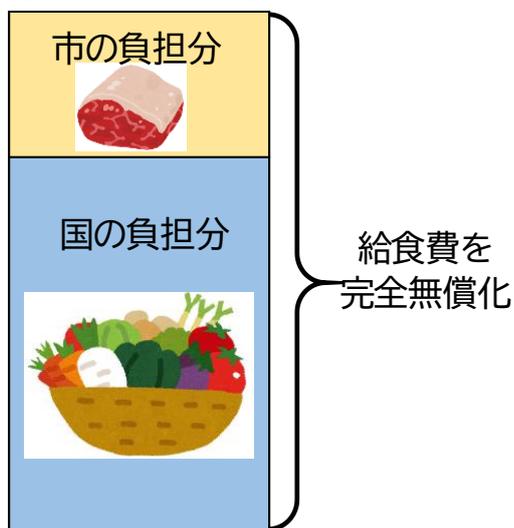
令和8年4月～令和9年3月

#### <事業費の内訳>

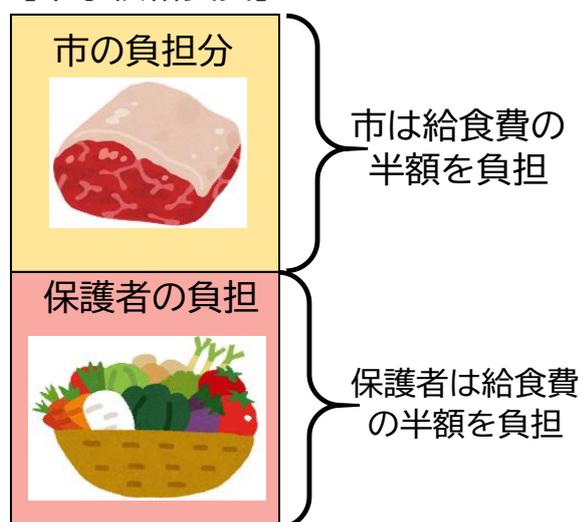
対象	学校数	事業費
小学校無償化	42校	130,982千円
中学校負担軽減	21校	379,580千円



#### 【小学校給食費】



#### 【中学校給食費】



担当課

学校給食課・学校給食センター

## IV 施策体系別主要事業



IV 施策体系別主要事業

IV 施策体系別主要事業 (1/3)

(単位:千円)

事業名	説明	事業費	担当課
<b>子育て・子育て</b>			
子ども・子育て支援複合施設の運営	柏駅前開設した柏市子ども・子育て支援複合施設「TeToTe」の運営 主な事業費 ・1階 遊びの広場 12,849、乳幼児一時預かり 27,780 ・2階 妊娠子育て相談窓口・すこやかプチルーム 11,805、発達相談窓口 7,301 ・3階 柏駅前送迎保育ステーション 49,708、子ども誰でも通園制度 13,649 ・4階 本の広場 11,505 ・5階 中高生の居場所 18,171 その他施設管理等 196,041	348,809	子ども政策課 保育運営課 子育て支援課 子ども発達センター 母子保健課 図書館 生涯学習課
保育園の質と量の確保	私立保育園、認定こども園、小規模保育所の新設事業者に対し補助を実施 また、施設長や若手職員を対象とした研修を実施	167,737	保育運営課
子育て支援アドバイザーの配置	子育てに関する全般的な相談や、各種子育て支援サービスを円滑に利用できるよう、子育て支援アドバイザーをはぐはぐひろば沼南・柏たなか配置するほか、市内各所出張相談を実施。令和9年4月から(仮称)柏市子ども・若者相談センター内において、はぐはぐひろば若柴を展開予定	20,665	子育て支援課
こどもルーム環境向上改修事業	建築年数の古い施設から順次、外壁・屋根塗装及び内装改修工事を実施し、放課後における児童の居場所の質の向上を図る(毎年3ルーム程度を対象とし、設計と工事を実施)	30,536	アフタースクール課
高田小学校こどもルーム改修工事	令和7～9年度に実施する高田小学校の校舎長寿命化改良工事に合わせ、こどもルームの改修工事を実施 継続費総額 102,000	21,061	アフタースクール課
こども食堂等への支援	寄附を受けた食材をこども食堂等へ提供することで活動を支援	7,543	こども福祉課
保育人材の確保	保育所等の人材不足に対応するため、各種補助や合同就職説明会等の支援事業を実施	924,630	保育運営課
医療的ケア児の受入体制整備	「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」に基づき、公立保育園における医療的ケア児の受入体制を整備	1,146	保育運営課
私立保育所等や私立幼稚園への運営費の補助	保育環境の整備及び円滑な保育の実施や幼稚園教育の充実を目的として、私立保育所・認定こども園・小規模保育事業・事業所内保育事業・私立幼稚園の運営費を補助	2,183,236	保育運営課
乳児等通園支援事業(子ども誰でも通園制度)	0歳～2歳の在宅育児家庭の子どもが一定時間、就労要件を問わず保育所や幼稚園を利用できる「子ども誰でも通園制度」を、公立保育園2か所(酒井根保育園、松葉保育園)、子ども・子育て支援複合施設「TeToTe」(再掲)、市内受け入れ可能民間事業所にて実施	55,728	保育運営課
<b>学校教育</b>			
低学年支援教員の配置	小学校低学年(1・2年生)の児童を支援する低学年支援教員を配置	139,918	指導課
個別支援教員(特別支援)の配置	通常学級で、特別な支援が必要な児童を支援する個別支援教員(特別支援)を配置	79,891	児童生徒課
給付型奨学金事業	社会的養護施設等を退所したかた(ケアリーバー)を対象に、市独自の給付型奨学金を支給	2,172	学校教育課
日本語指導者の配置	日本語を理解することが困難な児童生徒を支援する指導者を配置	12,992	指導課
不登校支援・いじめ防止体制の充実	いじめ、不登校に対応する会計年度任用職員(5職種)を配置(教育相談員、教育相談心理士、教育支援センター指導員、教育支援センターアドバイザー、スクールソーシャルワーカー)	208,124	児童生徒課
スクールカウンセラーの全校配置	児童生徒の学校での様々な困りごと、悩みごとなどについて相談支援をするスクールカウンセラーを配置	16,774	児童生徒課
地域とともにある学校づくり推進事業	学校運営協議会での話し合いを通じて、学校と地域、家庭が連携して行う地域学校協働活動を推進する。	9,487	学校教育課
学校内外の連携による子どもの支援	部活動の地域展開に係る地域クラブへの参加費用の補助を実施	11,200	指導課
柏市学力・学習状況調査	児童の学力・学習状況を把握し、各学校における学習指導及び生徒指導等の改善並びに教育委員会の施策の検証、事業の改善等を実施	18,168	教育研究所
市立学校における生理用品の無償提供	保健室及び非対面(女子トイレ等)による生理用品の無償提供を実施	1,392	学校教育課 学校財務課
水泳授業民間委託事業	・小学校のプールの老朽化等に伴い、水泳授業の外部委託を実施 ・対象は42校(うち、田中北小及び風早南部小は、インストラクター派遣を実施)	150,799	指導課
生活困窮世帯への生活・学習支援事業	生活困窮世帯の中学2年生～高校3年生に向けて、学習支援等を実施	50,162	生活支援課
大学等受験料支援事業補助金	非課税世帯や児童扶養手当受給者世帯、保護者等の合計所得金額の合計額が276万円以下世帯等の子どもを対象に、進学に向けたチャレンジを後押しするため、大学等受験料の補助を実施	25,301	こども福祉課
<b>教育環境</b>			
小・中学校校舎大規模改修事業	小・中学校の校舎を大規模改修するため、設計委託を実施 対象校:光ヶ丘小学校、柏第六小学校、富勢小学校、富勢中学校	46,000	教育施設課
就学援助の実施	準要保護世帯へのPTA会費援助費、クラブ活動費援助費を継続支給 生活困窮世帯向けに、不要になった制服を無償で提供する制服リユース事業を実施	18,354	学校教育課
通学路の安全対策	通学路の安全対策工事を実施	14,000	児童生徒課 道路保全課

(単位:千円)

事業名	説明	事業費	担当課
<b>健康づくり</b>			
歯科保健指導事業(妊婦歯科健康診査・フッ化物洗口)	妊婦が安心・安全な出産を迎えられるよう、歯科健康診査を実施また、むし歯状況の健康格差の縮小のため、幼稚園、保育園、小学校等におけるフッ化物洗口を実施	18,711	母子保健課
かしわ健康アプリ「ワニFit」の配信	健康寿命の延伸を目的とした、フレイル予防や健康づくり活動を推進するため、かしわ健康アプリ「ワニFit」を配信 参加活動者に対して、活動内容に応じてポイントを付与	53,696	健康政策課 健康増進課 地域包括支援課
(国保会計) プレ特定健康診査	18歳から39歳までのかたに対して、健康診査を受ける機会を提供し、若い年代から年に1回の健康診査受診を習慣化してもらうことで、生活習慣病の予防を図る	14,645	健康増進課
(国保会計) AIを活用した受診勧奨	AIを活用してレセプト・健診データを分析し、結果に基づいて対象者を抽出 ナッジ理論を用いて対象者の特性に応じた個別の受診勧奨通知を行うことで、特定健康診査の受診勧奨を効果的に実施	12,222	健康増進課
小児インフルエンザ予防接種の費用助成	生後6か月から小学6年生までの小児を対象として、インフルエンザワクチンの予防接種費用の一部を助成	46,500	健康増進課
<b>医療・介護</b>			
認知症高齢者グループホームの整備	認知症高齢者グループホームの整備及び開設準備に要する経費を補助	62,223	高齢者支援課
高齢者の保健事業と介護予防事業の一体的実施	高齢者の健康寿命の延伸、QOL(クオリティ・オブ・ライフ)の維持向上を図るため、国保データベースシステム等のデータを活用して地域の健康課題の整理・分析を行い、事業計画に基づき「高齢者に対する個別支援」と「通いの場への積極的な関与」を実施	11,423	地域包括支援課 健康増進課
福祉人材の確保	介護人材不足の解消を目的として、関係団体と連携し、合同就職説明会を実施 介護サービスの安定した提供に資することを目的として、介護職員の研修受講料等に対する助成を実施	26,410	高齢者支援課
産後ケア(産後支援体制事業)	退院直後の母子に対して、心身のケアや育児のサポート等を行い、産後も安心できる支援体制の確保を目的として、保健指導及び授乳指導等育児サポートを実施	82,617	母子保健課
AYA世代(若年)のがん患者支援	40歳未満のがん患者に対して、在宅療養介護及びアピアランスケア(ウィッグ等)に要する経費を助成	14,485	健康政策課
骨髄移植ドナー支援事業	骨髄移植ドナー等の負担軽減のため、ドナー等に対して一定額を助成 ※ドナー:骨髄又は末梢血幹細胞の提供者となったかた	1,050	総務企画課
特定不妊治療費(先進医療)助成事業	柏市民で、妻の年齢が42歳以下の夫婦を対象に、保険診療で行った生殖補助医療と併用して行った不妊治療に伴う先進医療に対する助成を実施(費用の7/10、上限額3万円)	8,000	母子保健課
ADL維持等加算促進事業	ADL維持等加算を取得している介護事業所に報奨金を支給し、要介護認定者の自立支援・重度化防止を図る	10,010	高齢者支援課
<b>地域福祉</b>			
(介護会計) 認知症早期発見・対策の推進	認知症の理解促進に向け、普及啓発を行うほか、認知症サポーター養成講座を実施。 認知症簡易チェックツールを活用して早期発見につなげ、重症化予防を図る 認知症カフェを運営する団体に対する補助の実施、早期診断・早期対応を目的とした初期集中支援を継続して実施	38,955	地域包括支援課
重層的支援体制整備事業(かしまる)	複雑・複合化した生活課題を抱える世帯への支援を行うに当たり、福祉の断らない相談窓口の設置及び課題解決に向けた支援を行う多機関協働事業を実施。また、ラコルタ柏を拠点とした参加支援事業及び地域づくり事業等を実施	135,483	福祉政策課
障害者の就労支援	重度障害者の就労に伴う通勤や身のまわりの支援の提供に係る事業を実施。また、チャレンジドオフィスでは、就労機会を提供し、技術向上による民間企業等への就労支援を目的に運営	98,395	人事課、障害福祉課
自殺予防対策事業	事前予防を中心とし、普及啓発・相談事業・人材育成・遺族支援などを実施	18,606	福祉政策課
(一般会計・介護会計) 生活支援体制整備事業の推進	生活支援コーディネーターを配置し、地域包括支援センターと連携しながら、高齢者のニーズと地域資源のマッチングを実施するとともに、地域資源であるたすけあいサービスや通いの場などの運営費等を補助	90,979	地域包括支援課
地域包括支援センターの運営	高齢者の身近な相談機関として地域包括支援センターを運営 「認知症地域支援推進員」を各地域包括支援センターに配置し、認知症のかたや家族が安心して暮らせる地域づくりを推進	655,894	地域包括支援課
障害者相談支援(機能強化)事業	障害のあるかたの身近な相談先として、24時間365日相談受付可能な地域生活支援拠点等に「地域生活コーディネーター」を配置	97,944	障害福祉課
高齢者等の就労支援	健康寿命延伸と、地域における担い手不足の解消を目的に、高齢者等の社会参加・就労を促進	8,795	健康政策課
<b>地域活動</b>			
多世代が多様な形で地域活動に参加するための環境整備	若い世代も含め、多様な世代が多様な形で地域活動に参加しやすい環境を整備 町会におけるICT活用促進講座を実施	1,031	地域コミュニティ課
若者の職業自立支援事業	職業的自立に向けての専門的相談支援等を実施し、若年無業者等の若者が充実した職業生活を送れるような体制を整備	15,049	産業政策・スタートアップ推進課
ふるさとセンターの整備	地域コミュニティ再生及び自立した地域社会の形成を図ることを目的に、町会や自治会等が実施する諸活動の拠点として、集会所等を整備する場合に、その整備に対し補助	7,513	地域コミュニティ課
市民活動の更なる促進	「愛らぶ基金」を通じた市民公益活動団体の活動支援のほか、イベントを広く知らせるポスター展など、様々な手法でマッチングを促す環境づくりを進め、団体同士の連携を促進	5,499	共生交流推進課

## IV 施策体系別主要事業

## IV 施策体系別主要事業 (2/3)

(単位:千円)

事業名	説明	事業費	担当課
<b>共生社会</b>			
男女共同参画の推進	性別に関係なく、自分らしく活躍できる環境づくりのため、女性の社会参画やジェンダー平等、性の多様性への理解を促進 男女共同参画センターの運営や、女性のための相談窓口を設置	9,030	共生交流推進課
外国人支援	外国人相談業務や多言語メール配信等を実施	4,936	共生交流推進課
<b>生涯学習・文化</b>			
文化財保全事業	市内に残る重要文化財旧吉田家住宅や遺跡から出土した貴重な資料を地域資源として活用するために、適切に修理工事や保存処理を実施	8,514	文化課
公民館講座事業	市民の主体的なまちづくり活動に向け、生活や地域の課題解決のための学習の場を提供	2,261	中央公民館
文化財保存活用地域計画に基づく活用の推進	計画に位置付けた文化財(地域資源)の研究・保存・活用を、地域住民や関係団体との協働・連携により実施	7,673	文化課
音楽の街かしの創出	市民が気軽に主体性を持って音楽に触れ、楽しむことができる機会を提供	7,570	文化課
<b>スポーツ</b>			
指導者スキルアップ講習会の開催	スポーツ指導者を育成するため、専門的知識・技能のレベルアップに向けた講習会を実施	1,500	スポーツ課
<b>地域産業</b>			
手賀沼花火大会の開催	手賀沼花火大会の開催に係る費用を補助	32,799	商工観光課
<b>農業振興</b>			
市内農産物の消費拡大事業	市内農産物の消費拡大と産地消推進のため、多様な主体と連携し、イベントによるPRや出張授業など各種取組を実施	2,000	農政課
農業生産力の拡大	生産力の向上のため、農業者に対して農業生産施設の整備や省力機械の導入費用の補助等を実施	36,034	農政課
新規就農者や農業後継者等への支援	新規就農者や後継者等の青年就農者等への支援のため、資機材の導入等への補助を実施	26,430	農政課
持続可能な農業の推進	耕作放棄地の解消と、化学農薬・化学肥料の低減を図る環境保全型農業を支援し、拡大を図ることで、持続可能な農業を推進	6,100	農政課
<b>都市整備</b>			
シティプロモーションの強化	市内外に向けて柏市のイメージ構築を図るとともに、市の政策や事業を紹介するプロモーションを実施	14,371	シティプロモーション課
手賀沼及び手賀沼周辺地域活性化事業	・手賀沼の地域資源を活用した体験プログラム、各拠点活性化事業、地域回遊性イベントの実施及び道の駅しょうなん事業に移行するための各コンテンツの磨き上げ ・手賀沼の観光拠点化を推進するため、水辺空間の利活用を検討	7,978	農政課・ 商工観光課
柏駅周辺地域の公・民・学連携によるまちづくり推進(柏セントラルグランドデザイン)	公・民・学の一員として、各団体と連携して、中心市街地における質の高いアーバンデザインを推進することで、土地利用を誘導し、魅力的なまちづくりを推進	23,500	中心市街地整備課
柏北部地域の公・民・学連携によるまちづくり推進(柏の葉国際キャンパスタウン構想)	公・民・学の一員として、各団体と連携して、北部地域における質の高いアーバンデザインやスマートシティを推進することで、土地利用を誘導し、魅力的なまちづくりを推進	27,737	北部整備課
柏北部中央地区土地区画整理事業の推進	柏の葉キャンパス駅周辺における土地区画整理事業の推進	674,397	北部整備課
北柏駅周辺まちづくり事業	駅周辺の利便性向上や賑わい創出を目的とした北柏駅南北自由通路の概略詳細設計を実施	309,000	北柏駅周辺整備課
都市公園の整備	都市公園の整備による良好な住環境の創出	200,100	公園緑地課
既成市街地における施策推進(立地適正化)	良好な都市空間や住環境を維持していくため、様々な課題を抱える既成市街地での施策を推進 ①まちづくり支援 ②カシニワ制度啓発 ③カシニワ制度設計支援業務委託 ④空き家活用補助	8,799	住環境再生課
空き家対策事業	特定空家等の改善を図るため、所有者が死亡した空家の相続調査を実施し、相続人が不在の場合に裁判所へ相続財産精算人の選任の申立を実施	8,540	住宅政策課
高さ制限・用途地域の変更	柏北部中央地区における都市計画決定等に伴う図書の作成	7,623	都市計画課

(単位:千円)

事業名	説明	事業費	担当課
<b>道路・交通</b>			
シルバーチケット実証実験事業	ワニバスにてシルバーチケット実証実験を実施 R8年度では、これまで実施していた南部ルートに加え、市役所ルートにおいても実証実験を開始	4,886	交通政策課
バリアフリー道路特定事業	上大門向中線の歩道改良工事を実施	145,992	道路整備課
千葉北西連絡道路整備促進の継続	千葉北西連絡道路地元検討会や広報活動、コミュニケーション活動を通して、整備を促進	114	交通政策課
高柳駅東口駅前広場整備事業	車両の円滑・安全な乗降やバス交通の利用環境向上のため、駅前広場及びアクセス道路を整備	2,352	道路整備課
都市計画道路の整備	都市計画道路整備に係る土地購入費、家屋等損失補償、道路改良工事等	217,850	道路整備課
新市建設計画道路整備	市道01070号線外①道路拡幅事業	18,388	道路整備課
道路改良	道路の老朽化に伴う舗装及び路面排水整備	908,149	道路保全課
橋梁の長寿命化	「柏市橋梁長寿命化修繕計画」に基づく、橋梁の点検・修繕 香取神社跨線人道橋の補修工事(令和6～8年度継続) 継続費総額 384,000	669,093	道路保全課
交通結節点円滑化推進事業	東武線高柳駅、逆井駅前バス停にベンチを設置	630	交通政策課
道路交通の円滑化	「柏市都市計画道路等整備プログラム」において改善が必要とされた交差点の改良整備 ①稲荷神社前交差点 12,579 ②リサイクルプラザ付近交差点 141,210	153,789	道路整備課
南部クリーンセンター周辺整備	南部クリーンセンターの周辺対策として、隣接町会対策連と交わした協定書に基づき実施する事業	153,988	道路整備課
高柳駅東口まちづくり検討委託	高柳駅東口駅前広場整備を契機として、無秩序な土地利用を防止し、親しみと賑わいのある沿道まちづくりを誘導するための施策検討を行うことを目的とする委託を実施	6,365	市街地整備課
柏駅周辺街路整備事業(公共通路工事の設計)	駅周辺の未利用地を活用し、ウォーカブルなまちづくりを推進することで、訪れる人が自然とまちを回遊したくなる環境を整備するための設計を実施	5,180	中心市街地整備課
<b>上下水道・雨水対策</b>			
地域排水整備事業	浸水対策に伴う測量等委託、工事、土地購入、賃借料、備品購入等	149,021	河川排水課
上大津川河川改修事業	上大津川の拡幅改修工事による護岸工事等	101,475	河川排水課
(下水道会計) 雨水管整備事業	雨水管整備による浸水対策 ①利根川第6-1排水区雨水枝線工事(8-51工区)(令和8～9年度継続費) 総額 480,000 ②北部地域区画整理区域等への雨水管整備	1,579,092	下水道工務課
(下水道会計) 汚水管整備事業	下水道未普及地域(北部地域区画整理区域等)への汚水管整備 ①柏第6処理分区汚水枝線工事(7-4工区)(令和7～8年度継続)総額 270,000 ②北部地域区画整理区域等への汚水管整備	617,216	下水道工務課
(下水道会計) 流域下水道整備	千葉県が運営する終末処理場(手賀沼流域下水道及び江戸川左岸流域下水道)等の整備に関する建設負担金	740,684	経営企画課
(水道会計) 老朽管の更新・耐震化	老朽管改良事業(令和7～9年度継続)総額 4,680,000	2,030,000	水道工務課
(水道会計) 新設管路の整備・拡充	①新設管布設事業 ②北部地域区画整理区域内整備事業	683,445	水道工務課
(水道会計) 老朽設備の更新	①水源地更新工事設計業務委託 ②各水源地設備更新事業(令和6～8年度継続) 総額 872,216 ③水源地設備更新事業(令和8～10年度継続) 総額 459,122 ④第六水源地設備更新工事(令和7～9年度継続) 総額 322,320 ⑤各水源地自家発電設備及び受変電設備更新設計委託(令和7～9年度継続) 総額 190,551 ⑥水源地設備通信回線更新工事(VPN回線化事業)(令和8～9年度継続) 総額 390,764 ⑦第三水源地第9号井戸更新工事設計委託	758,927	施設管理課
(水道会計) 水源地施設の耐震化	①第五水源地第1号配水池及び受水井更新工事に伴う施工監理業務委託(令和7～10年度継続)総額 44,000 ②第五水源地第1号配水池及び受水井更新工事(令和7～10年度継続)総額 1,994,000	513,000	施設管理課

IV 施策体系別主要事業

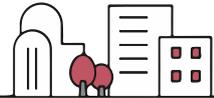
IV 施策体系別主要事業 (3/3)

(単位:千円)

事業名	説明	事業費	担当課
<b>防災</b>			
建築物の耐震改修促進	建築物の耐震改修促進のため、木造住宅の耐震診断及び改修、マンションの耐震診断、危険コンクリートブロック塀等の除去の実施について、国、県、市で補助	23,646	建築指導課
水害危険区域への安全周知	市民の防災知識啓発及び防災行動力向上を図るために、防災ガイドブック等を作成	7,854	防災安全課
個別避難計画の作成	避難行動要支援者の個別避難計画を作成するもの(災害対策基本法の努力義務)	8,077	福祉政策課
自主防災組織の活動支援	地域住民活動の核をなす自主防災組織の活動を支援し、自助、共助による災害対応を強化	1,083	防災安全課
<b>消防・救急</b>			
消防自動車等整備事業	大規模・多様な災害に備え、消防自動車等の更新整備を実施	275,881	警防課
通信指令施設整備	災害時の情報伝達体制の強化 消防救急デジタル無線機の更新、高所カメラシステム賃借	78,653	指揮統制課
消防庁舎維持管理	消防庁舎の維持保全を目的とした工事及び付随する設計委託業務等	112,641	企画総務課
<b>生活の安全</b>			
地域の自主的な防犯活動の支援	柏市防犯協会との関係機関・団体との連携を緊密にし、市内の防犯推進体制を強化	4,206	防災安全課
犯罪を起こさせない人づくり(組織づくり)	振り込め詐欺被害防止のため、65歳以上の高齢者を対象に、電話自動録音機を無料取付 柏駅周辺を中心に、悪質な客引き行為等を防止する対策を実施	47,649	防災安全課
消費者啓発事業	高齢者や若年者を対象とした消費者トラブルの未然防止の知識・意識向上に向けた啓発事業を実施	2,509	消費生活センター
犯罪被害者の支援	令和6年6月に創設した「柏市犯罪被害者等支援条例」に基づき、犯罪被害者等が受けた被害による経済的負担の軽減を図るとともに、犯罪被害者等を見舞うため、犯罪被害者等に対し、見舞金を支給	1,260	防災安全課
自転車乗車用ヘルメット補助金	道路交通法の改正により、自転車乗車時のヘルメット着用が努力義務化されたことを受け、ヘルメット着用の促進と交通事故の被害軽減を図るため、ヘルメット購入に対する補助を実施	8,666	防災安全課
<b>自然との共生</b>			
手賀沼の水質改善	手賀沼及びその流域の総合的な水環境の保全に取り組み、手賀沼の再生と流域住民の良好な生活環境を保全	7,845	環境政策課
有害野生鳥獣防除事業	アライグマやイノシシ等の有害野生鳥獣防除対策に要する委託	13,686	環境政策課
緑地保全事業	森林環境譲与税を活用し、緑地保全等活動団体や里山林等保全活動を支援	3,683	公園緑地課
ナラ枯れ被害対策	ナラ枯れ被害の拡散を防止するため、被害木伐採及び病害虫ガードネット・捕獲シート設置等を実施	32,300	公園緑地課
<b>その他</b>			
人と動物との共生社会実現を目指す取組	・殺処分ゼロを継続、維持するための、恒久的な取組みの検討 ・地域猫の不妊去勢手術への助成 ・ペット防災の観点から、マイクロチップ手術費用を助成し装着率向上を志向	3,913	動物愛護ふれあいセンター
ふるさと寄附金事業	歳入確保の取組として、返礼付きの寄附制度を実施 ふるさと納税基金積立額 807,000	1,182,402	商工観光課
DXによる業務効率化とサービス向上	生成AIや、RPAの活用による業務の高度化・自動化、働き方改革を推進するインフラ整備、手続きのオンライン化などフロントヤード改革の推進	120,096	DX推進課

## V 予算総括表

---



## VI 一般会計の概要

---





## V 予算総括表

(単位:百万円, %)

会 計 別		8年度	7年度	増減額	増減率
一 般 会 計 (A)		191,224	179,536	11,688	6.5
(借換債を除く)		189,760	179,052	10,708	6.0
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険 事 業	37,356	36,760	596	1.6
	公 設 市 場 事 業	677	676	1	0.1
	介 護 老 人 保 健 施 設 事 業	107	89	18	20.2
	介 護 保 険 事 業	35,696	33,522	2,174	6.5
	北 柏 駅 北 口 土 地 区 画 整 理 事 業	911	1,759	△ 848	△ 48.2
	母 子 父 子 寡 婦 福 祉 資 金 貸 付 事 業	42	40	2	5.0
	後 期 高 齢 者 医 療 事 業	9,169	7,761	1,408	18.1
計 (B)		83,958	80,607	3,351	4.2
合 計 (A) + (B)		275,182	260,143	15,039	5.8
企 業 会 計	病 院 事 業 会 計	690	767	△ 77	△ 10.0
	水 道 事 業 会 計	13,025	13,513	△ 488	△ 3.6
	下 水 道 事 業 会 計	17,847	17,130	717	4.2
	計 (C)	31,562	31,410	152	0.5
総 計 (A)+(B)+(C)		306,744	291,553	15,191	5.2

(注)増減率は百万円単位の額の増減で算定

## VI 一般会計の概要(1/4)

## 1. 予算規模

* 柏市(一般会計)	1,912億2,400万円	前年度比6.5%増
(借換債を除く実質ベース)	1,897億6,000万円	前年度比6.0%増
* 千葉県(一般会計)	2兆2,534億8,700万円	前年度比3.0%増
* 国家予算(一般会計分 R7.12.26現在)	122兆3,092億円	前年度比6.2%増
* 地方財政計画(通常収支分)	102兆4,400億円程度	通常収支分の伸び5.5%増程度

## 2. 一般会計当初予算規模の推移

(単位:百万円, %)

区 分	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
金 額	141,500	148,470	149,910	165,870	179,536	191,224
増減率	2.4	4.9	1.0	10.6	8.2	6.5

## VI 一般会計の概要(2/4)

## 3. 歳入

(単位:千円, %)

款	8年度		7年度		増減額 ①-②	増減率
	金額①	構成比	金額②	構成比		
1 市 税	80,532,000	42.1	76,549,000	42.6	3,983,000	5.2
個人市民税	35,638,000	18.6	32,795,000	18.3	2,843,000	8.7
法人市民税	4,790,000	2.5	4,665,000	2.6	125,000	2.7
固定資産税	28,839,000	15.1	28,169,000	15.7	670,000	2.4
軽自動車税	697,000	0.4	718,000	0.4	△ 21,000	△ 2.9
市たばこ税	2,915,000	1.5	2,739,000	1.5	176,000	6.4
事業所税	1,601,000	0.8	1,555,000	0.8	46,000	3.0
都市計画税	6,052,000	3.2	5,908,000	3.3	144,000	2.4
2 地方譲与税	867,000	0.5	905,000	0.5	△ 38,000	△ 4.2
3 利子割交付金	246,000	0.1	50,000	0.0	196,000	392.0
4 配当割交付金	712,000	0.4	340,000	0.2	372,000	109.4
5 株式等譲渡所得割交付金	559,000	0.3	283,000	0.2	276,000	97.5
6 法人事業税交付金	958,000	0.5	958,000	0.5	0	0.0
7 地方消費税交付金	11,727,000	6.1	11,181,000	6.2	546,000	4.9
8 ゴルフ場利用税交付金	20,000	0.0	20,000	0.0	0	0.0
9 環境性能割交付金	28,000	0.0	211,000	0.1	△ 183,000	△ 86.7
10 国有提供施設等 所在市町村助成交付金	169,000	0.1	145,000	0.1	24,000	16.6
11 地方特例交付金	605,700	0.3	492,000	0.3	113,700	23.1
12 地方交付税	6,520,000	3.4	6,620,000	3.7	△ 100,000	△ 1.5
特別交付税	320,000	0.2	320,000	0.2	0	0.0
普通交付税	6,200,000	3.2	6,300,000	3.5	△ 100,000	△ 1.6
13 交通安全対策特別交付金	40,000	0.0	40,000	0.0	0	0.0
14 分担金及び負担金	1,014,661	0.5	1,013,466	0.6	1,195	0.1
15 使用料及び手数料	2,625,392	1.4	2,537,641	1.4	87,751	3.5
16 国庫支出金	38,809,475	20.3	36,738,929	20.5	2,070,546	5.6
17 県支出金	14,442,158	7.5	14,121,161	7.9	320,997	2.3
18 財産収入	165,131	0.1	185,348	0.1	△ 20,217	△ 10.9
19 寄附金	812,835	0.4	713,110	0.4	99,725	14.0
20 繰入金	14,322,298	7.5	9,438,911	5.3	4,883,387	51.7
21 繰越金	500,000	0.3	500,000	0.3	0	0.0
22 諸収入	3,951,550	2.1	5,305,934	2.9	△ 1,354,384	△ 25.5
23 市債	11,596,800	6.1	11,187,500	6.2	409,300	3.7
臨時財政対策債	0	0.0	0	0.0	0	-
合 計	191,224,000	100.0	179,536,000	100.0	11,688,000	6.5

## 主な増減内訳

※数値は増減額(令和8年度予算額←令和7年度予算額)を千円単位で示したものです。  
(皆増, 皆減は( )内表記を省略)

分担金及び負担金	……	保育料 14,681 (817,867←803,186)
(1,195)		河川改修事業負担金 △9,465 (34,912←44,377)
使用料及び手数料	……	アフタースクール利用料 243,689
(87,751)		一般廃棄物(ごみ)処理手数料(南部クリーンセンター) 99,393 (324,069←224,676)
		保育料 37,956 (378,717←340,761)
		こどもルーム保育料 △317,123 (191,832←508,955)
国庫支出金	……	二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金 1,243,087 (2,521,856←1,278,769)
(2,070,546)		子どものための教育・保育給付交付金 731,366 (7,038,818←6,307,452)
		介護給付費・訓練等給付費等負担金 429,115 (4,879,618←4,450,503)
		次世代育成支援対策施設整備交付金 410,058 (507,313←97,255)
		循環型社会形成推進交付金 △742,448
県支出金	……	給食費負担軽減交付金 1,262,575
(320,997)		子どものための教育・保育給付費負担金 327,102 (3,219,792←2,892,690)
		介護給付費・訓練等給付費等負担金 214,558 (2,439,809←2,225,251)
		参議院議員選挙費委託金 △198,691
		国勢調査委託金 △203,342
		千葉県公立学校情報機器整備事業費補助金 △1,165,967 (117,333←1,283,300)
繰入金	……	都市整備基金繰入金 6,024,000 (7,056,000←1,032,000)
(4,883,387)		寄附基金繰入金 514,201 (989,817←475,616)
		職員退職手当基金繰入金 441,252
		財政調整基金繰入金 △2,000,000 (3,000,000←5,000,000)
諸収入	……	普通預金利子 100,000
(△1,354,384)		退職手当負担金 79,665 (84,383←4,718)
		学校給食費 △1,532,785 (636,641←2,169,426)
市債	……	児童相談所施設整備事業債 1,778,500 (2,377,900←599,400)
(409,300)		借換債 979,800 (1,463,600←483,800)
		老人福祉センター整備事業債 442,800 (448,800←6,000)
		廃棄物処理施設整備事業債 △556,200 (3,120,600←3,676,800)
		義務教育施設整備事業債 △2,295,400 (704,400←2,999,800)

## VI 一般会計の概要(3/4)

## 4. 歳出

## (1) 経費別内訳

(単位:千円, %)

名称	8年度		7年度		増減額 ①-②	増減率	主な事業費
	金額①	構成比	金額②	構成比			
1 人件費	31,428,776	16.4	29,821,126	16.6	1,607,650	5.4	給料 10,650,886 会計年度任用職員(報酬)4,986,150 期末勤勉手当(一般職分)4,520,105
2 物件費	34,691,365	18.1	35,336,377	19.7	△ 645,012	△ 1.8	小・中学校給食材料費 2,413,853 予防接種委託 1,540,349 清掃工場運転管理委託 1,317,682 アフタースクール運営業務委託 1,229,154
3 維持補修費	1,743,008	0.9	1,616,543	0.9	126,465	7.8	道路管理委託 438,188 道路維持補修工事 377,200
4 扶助費	57,297,258	30.0	53,789,958	29.9	3,507,300	6.5	《補助》 特定教育・保育施設等負担金 14,664,866 介護給付費・訓練等給付費等 10,176,824 生活保護費 10,155,597 児童手当 9,636,000 《単独》
補助事業	52,638,609	27.5	49,061,696	27.3	3,576,913	7.3	子ども医療扶助 1,909,038 心身障害者(児)福祉手当(市) 855,252 重度心身障害者(児)医療費 673,790
単独事業	4,658,649	2.5	4,728,262	2.6	△ 69,613	△ 1.5	
5 補助費等	14,022,115	7.3	14,433,616	8.0	△ 411,501	△ 2.9	療養給付費負担金 4,200,919 下水道事業会計補助金 1,597,543 私立保育所運営費等補助金 1,147,923 認定こども園補助金 866,684
6 普通建設事業費	27,435,079	14.3	21,150,059	11.8	6,285,020	29.7	《補助》 柏駅東口駅前再整備事業用地購入費 6,600,000 北部クリーンセンター長寿命化事業 6,178,600 (仮称)柏市こども・若者相談センター整備事業 3,866,000 《単独》 道路新設・改良事業 1,377,639 柏北部中央地区土地区画整理事業負担金 674,397 柏寿荘改修工事事業 561,000
補助事業	20,722,331	10.8	11,950,309	6.7	8,772,022	73.4	
単独事業	6,712,748	3.5	9,199,750	5.1	△ 2,487,002	△ 27.0	
9 公債費	11,118,309	5.8	9,872,734	5.5	1,245,575	12.6	長期借入金元金 9,006,339 長期借入金利子 648,369 借換債元金 1,463,600
10 積立金	945,524	0.5	1,235,680	0.7	△ 290,156	△ 23.5	ふるさと寄附金積立金 811,300
11 投資及び出資金	723,879	0.4	777,976	0.4	△ 54,097	△ 7.0	下水道事業会計出資金 702,457
12 貸付金	1,102,301	0.6	1,204,101	0.7	△ 101,800	△ 8.5	中小企業融資資金預託金 1,100,000
13 繰出金	10,416,386	5.5	9,997,830	5.6	418,556	4.2	介護保険事業特別会計繰出金 5,582,066 国民健康保険事業特別会計繰出金 2,700,331
15 予備費	300,000	0.2	300,000	0.2	0	0.0	
合計	191,224,000	100.0	179,536,000	100.0	11,688,000	6.5	

### 主な増減内訳

※数値は増減額(令和8年度予算額←令和7年度予算額)を千円単位で示したものです。  
(皆増, 皆減は( )内表記を省略)

人 件 (1,607,650)	費 ……	退職手当(一般職) 904,966 (1,433,900←528,934) 地方公務員共済組合負担金 260,915 (3,598,350←3,337,435) 給料 93,324 (10,650,886←10,557,562)
物 件 (△ 645,012)	費 ……	アフタースクール運営業務委託 1,229,154 第二清掃工場運営管理委託 124,563 (1,179,732←1,055,169) GIGAスクール端末導入支援委託 △195,404 (8,096←203,500) GIGAスクール端末備品代 △2,005,234 (200,431←2,205,665)
扶 助 (3,507,300)	費 ……	特定教育・保育施設等負担金 1,401,724 (14,664,866←13,263,142) 介護給付費・訓練等給付費等 1,023,184 (10,176,824←9,153,640) 障害児通所支援事業費 682,391 (3,907,062←3,224,671) 生活保護費 669,505 (10,155,742←9,486,237)
補 助 費 (△ 411,501)	等 ……	療養給付費負担金 181,654 (4,200,919←4,019,265) 私立保育所運営費等補助金 169,718 (1,147,923←978,205) 国勢調査調査員報償金 △135,628 (11,416←147,044) 第3子無償化補助金(学校給食費) △140,113 (29,058←169,171) 水道事業会計補助金 △458,200
普通建設事業費		
	補 助 ……	柏駅東口駅前再整備事業用地購入費 5,600,000 (6,600,000←1,000,000) (8,772,022) (仮称) 柏市こども・若者相談センター整備事業 (継続費) 2,842,000 (3,866,000←1,024,000) 柏の葉小学校校舎増築工事 600,000 こどもルーム新築工事 △227,000
	単 独 ……	柏寿荘改修工事事業 561,000 (△ 2,487,002) 小学校屋内運動場空調設備設置工事 △2,700,000
公 債 (1,245,575)	費 ……	長期借入金元金 △11,804 (9,006,339←9,018,143) 長期借入金利子 277,581 (648,369←370,788) 借換債元金 979,800 (1,463,600←483,800)
積 立 (△ 290,156)	金 ……	ふるさと寄附金積立金 99,730 (811,300←711,570) 公共施設整備基金積立金 44,000 (54,000←10,000) 職員退職手当基金元金積立金 △441,252
繰 出 (418,556)	金 ……	介護保険事業特別会計繰出金 303,487 (5,582,066←5,278,579) 後期高齢者医療事業特別会計繰出金 103,503 (1,244,778←1,141,275) 国民健康保険事業特別会計繰出金 41,447 (2,700,331←2,658,884) 北柏駅北口土地区画整理事業特別会計繰出金 △49,000 (602,000←651,000)

## VI 一般会計の概要(4/4)

## 4. 歳出

## (2) 目的別内訳

(単位:千円, %)

名 称	8年度		7年度		増減額 ①-②	増減率	主な事業費
	金額①	構成比	金額②	構成比			
1 議会費	651,280	0.3	656,828	0.4	△ 5,548	△ 0.8	議員報酬 254,207 期末手当(特別職分) 118,204 議員共済組合負担金 63,679
2 総務費	12,146,724	6.3	11,949,763	6.6	196,961	1.6	給料 1,934,780 退職手当 1,259,334 期末勤勉手当(一般職分) 814,438
3 民生費	89,278,590	46.7	80,799,844	45.0	8,478,746	10.5	介護給付費・訓練等給付費等 10,176,824 児童手当 9,680,220 管内私立保育所負担金 8,325,347 介護保険事業特別会計繰出金 5,582,066
4 衛生費	23,222,822	12.1	23,453,737	13.1	△ 230,915	△ 1.0	北部クリーンセンター長寿命化事業 6,178,600 子ども医療扶助費 1,909,038 清掃工場運転管理委託 1,317,682
5 労働費	111,896	0.1	104,568	0.1	7,328	7.0	給料 36,530 シルバー人材センター補助金 18,050 期末勤勉手当(一般職分) 15,380
6 農林水産業費	579,262	0.3	587,246	0.3	△ 7,984	△ 1.4	給料 94,689 防災施設ストックマネジメント事業利根Ⅱ期 地区負担金 63,240 森林環境譲与税基金積立金 55,000
7 商工費	2,971,950	1.6	2,906,234	1.6	65,716	2.3	中小企業融資資金預託金 1,100,000 ふるさと寄附金積立金 807,000
8 土木費	20,904,815	10.9	14,760,842	8.2	6,143,973	41.6	柏駅東口駅前再整備事業用地購入費 6,600,000 下水道事業会計補助金・出資金 2,300,000
9 消防費	5,673,444	3.0	5,612,338	3.1	61,106	1.1	給料 1,786,581 期末勤勉手当(一般職分) 815,205 地方公務員共済組合負担金 677,703 退職手当(一般職分) 173,566
10 教育費	24,264,908	12.7	28,531,866	15.9	△ 4,266,958	△ 15.0	給食材料費 2,413,853 管内認定こども園負担金(1号) 1,827,622 小・中学校給食調理業務委託 1,612,076 給料 1,372,790 アフタースクール運営業務委託 1,229,154
12 公債費	11,118,309	5.8	9,872,734	5.5	1,245,575	12.6	長期借入金元金 9,006,339 長期借入金利子 648,369 借換債元金 1,463,600
14 予備費	300,000	0.2	300,000	0.2	0	0.0	
合 計	191,224,000	100.0	179,536,000	100.0	11,688,000	6.5	

## Ⅶ 特別会計の概要



## Ⅶ 特別会計の概要(1/2)

### 1. 国民健康保険事業

保険給付費, 国民健康保険事業費納付金などの所要経費を計上  
 国民健康保険料の料率改定を実施  
 予算総額 373億5,600万円  
 (令和7年度 367億6,000万円 前年度比1.6%増)

(歳入) (単位:千円, %)

区 分	8 年 度	7 年 度	増 減 額	伸 率
	金 額	金 額		
国民健康保険料(税)	8,538,867	8,273,940	264,927	3.2
国・県支出金	25,138,893	24,684,513	454,380	1.8
繰入金	3,596,716	3,696,421	△ 99,705	△ 2.7
その他	81,524	105,126	△ 23,602	△ 22.5
合 計	37,356,000	36,760,000	596,000	1.6

(歳出) (単位:千円, %)

区 分	8 年 度	7 年 度	増 減 額	伸 率
	金 額	金 額		
総務費	736,250	702,244	34,006	4.8
保険給付費	24,777,040	24,326,657	450,383	1.9
国民健康保険事業費納付金	11,194,888	11,046,779	148,109	1.3
保健事業費	472,455	518,252	△ 45,797	△ 8.8
その他	175,367	166,068	9,299	5.6
合 計	37,356,000	36,760,000	596,000	1.6

### 2. 公設総合地方卸売市場事業

市場の運営経費, 施設整備に係る経費を計上  
 予算総額 6億7,700万円  
 (令和7年度 6億7,600万円 前年度比0.1%増)

(歳入) (単位:千円, %)

区 分	8 年 度	7 年 度	増 減 額	伸 率
	金 額	金 額		
事業収入	350,859	343,414	7,445	2.2
財産収入	5,721	4,906	815	16.6
繰入金	173,000	181,000	△ 8,000	△ 4.4
繰越金	12,579	15,560	△ 2,981	△ 19.2
諸収入	134,841	131,120	3,721	2.8
合 計	677,000	676,000	1,000	0.1

(歳出) (単位:千円, %)

区 分	8 年 度	7 年 度	増 減 額	伸 率
	金 額	金 額		
事務費	530,491	498,209	32,282	6.5
市場施設整備事業費	21,104	26,600	△ 5,496	△ 20.7
公債費	115,405	141,191	△ 25,786	△ 18.3
予備費	10,000	10,000	0	0.0
合 計	677,000	676,000	1,000	0.1

## 3. 介護老人保健施設事業

介護老人保健施設の元利償還金, 事業費を計上  
 予算総額 1億700万円  
 (令和7年度 8,900万円 前年度比20.2%増)

(歳入) (単位:千円, %)

区 分	8年度	7年度	増減額	伸率
	金額	金額		
分担金及び負担金	3,646	5,325	△1,679	△31.5
使用料及び手数料	202	222	△20	△9.0
繰入金	94,000	78,000	16,000	20.5
繰越金	9,151	5,452	3,699	67.8
諸収入	1	1	0	0.0
合 計	107,000	89,000	18,000	20.2

(歳出) (単位:千円, %)

区 分	8年度	7年度	増減額	伸率
	金額	金額		
介護老人保健施設事業費	25,311	7,311	18,000	246.2
公債費	79,689	79,689	0	0.0
予備費	2,000	2,000	0	0.0
合 計	107,000	89,000	18,000	20.2

## 4. 介護保険事業

保険給付費, 地域支援事業費などの所要経費を計上  
 予算総額 356億9,600万円  
 (令和7年度 335億2,200万円 前年度比6.5%増)

(歳入) (単位:千円, %)

区 分	8年度	7年度	増減額	伸率
	金額	金額		
介護保険料	8,009,139	7,597,732	411,407	5.4
国・県支出金	12,095,382	11,188,694	906,688	8.1
支払基金交付金	9,241,773	8,650,985	590,788	6.8
繰入金	6,333,440	6,070,163	263,277	4.3
その他	16,266	14,426	1,840	12.8
合 計	35,696,000	33,522,000	2,174,000	6.5

(歳出) (単位:千円, %)

区 分	8年度	7年度	増減額	伸率
	金額	金額		
総務費	963,112	933,131	29,981	3.2
保険給付費	33,137,139	30,983,108	2,154,031	7.0
地域支援事業費	1,223,321	1,176,029	47,292	4.0
その他	372,428	429,732	△57,304	△13.3
合 計	35,696,000	33,522,000	2,174,000	6.5

## Ⅶ 特別会計の概要(2/2)

### 5. 柏都市計画事業北柏駅北口土地区画整理事業

北柏駅北口土地区画整理事業に要する経費を計上  
 予算総額 9億1,100万円  
 (令和7年度 17億5,900万円 前年度比48.2%減)

(歳入) (単位:千円, %)

区 分	8年度	7年度	増減額	伸率
	金額	金額		
使用料及び手数料	224	235	△11	△4.7
国庫支出金	11,951	265,950	△253,999	△95.5
繰入金	602,000	651,000	△49,000	△7.5
繰越金	20,025	31,915	△11,890	△37.3
市債	276,800	809,900	△533,100	△65.8
合計	911,000	1,759,000	△848,000	△48.2

(歳出) (単位:千円, %)

区 分	8年度	7年度	増減額	伸率
	金額	金額		
土地区画整理事業費	368,835	1,362,640	△993,805	△72.9
公債費	532,165	386,360	145,805	37.7
予備費	10,000	10,000	0	0.0
合計	911,000	1,759,000	△848,000	△48.2

### 6. 母子父子寡婦福祉資金貸付事業

母子・父子家庭又は寡婦の経済的自立と生活意欲の助長及びその児童(子ども)の福祉の向上を図るため、各種資金を無利子又は有利子で貸付け  
 予算総額 4,200万円  
 (令和7年度 4,000万円 前年度比5.0%増)

(歳入) (単位:千円, %)

区 分	8年度	7年度	増減額	伸率
	金額	金額		
繰入金	15,000	4,000	11,000	275.0
繰越金	9,774	19,439	△9,665	△49.7
諸収入	17,226	16,561	665	4.0
合計	42,000	40,000	2,000	5.0

(歳出) (単位:千円, %)

区 分	8年度	7年度	増減額	伸率
	金額	金額		
事務費	15,892	4,732	11,160	235.8
貸付金	12,872	18,014	△5,142	△28.5
予備費	4,200	4,000	200	5.0
長期借入金元金償還金	5,602	12,550	△6,948	△55.4
一般会計繰出金	3,434	704	2,730	387.8
合計	42,000	40,000	2,000	5.0

## 7. 後期高齢者医療事業

千葉県後期高齢者医療広域連合に対する納付金などの経費を計上  
 後期高齢者医療保険料の料率改定を実施  
 予算総額 91億6,900万円  
 (令和7年度 77億6,100万円 前年度比18.1%増)

(歳入)

(単位:千円, %)

区 分	8 年 度	7 年 度	増 減 額	伸 率
	金 額	金 額		
後期高齢者医療保険料	7,859,669	6,563,172	1,296,497	19.8
繰 入 金	1,244,778	1,141,275	103,503	9.1
繰 越 金	47,000	41,000	6,000	14.6
諸 収 入	17,553	15,553	2,000	12.9
合 計	9,169,000	7,761,000	1,408,000	18.1

(歳出)

(単位:千円, %)

区 分	8 年 度	7 年 度	増 減 額	伸 率
	金 額	金 額		
総 務 費	193,441	184,223	9,218	5.0
後 期 高 齢 者 医 療 広 域 連 合 納 付 金	8,950,259	7,553,477	1,396,782	18.5
そ の 他	25,300	23,300	2,000	8.6
合 計	9,169,000	7,761,000	1,408,000	18.1

## Ⅷ 企業会計の概要



## VIII 企業会計の概要(1/3)

## 1. 病院事業会計

## (1) 編成の基本方針

指定管理者である公益財団法人柏市医療公社の管理運営の下、市民の健康保持と増進に寄与するため、地域医療連携の推進と救急医療の充実を図り、地域医療の質の向上に貢献する。

## (2) 業務予定量 (単位:床,人)

項目	8年度	7年度	増減
稼働一般病床数	200	200	0
年間入院患者数	58,400	58,400	0
年間外来患者数	147,050	147,050	0
1日当たり入院患者数	160	160	0
1日当たり外来患者数	503.6	503.6	0.0

## (3) 当初予算規模の推移 (単位:百万円,%)

年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
予算額	722	511	549	767	690
伸率	18.2	△29.2	7.4	39.7	△10.0

(注)伸率は百万円単位の額の増減で算定

## (4) 収益的収入及び支出 (単位:千円,%)

収入区分	8年度		7年度		増減額	伸率
	金額	構成比	金額	構成比		
病院事業収益	263,082	100.0	359,758	100.0	△96,676	△26.9
1 医業外収益	263,082	100.0	359,758	100.0	△96,676	△26.9
支出区分	8年度		7年度		増減額	伸率
	金額	構成比	金額	構成比		
病院事業費用	263,082	100.0	359,758	100.0	△96,676	△26.9
1 医業費用	249,245	94.7	348,399	96.8	△99,154	△28.5
2 医業外費用	8,720	3.3	9,339	2.6	△619	△6.6
3 予備費	5,117	2.0	2,020	0.6	3,097	153.3
収支差引	0	-	0	-	0	0.0

## (5) 資本的収入及び支出 (単位:千円,%)

収入区分	8年度		7年度		増減額	伸率
	金額	構成比	金額	構成比		
資本的収入	321,422	100.0	321,009	100.0	413	0.1
1 企業債	300,000	93.3	300,000	93.5	0	0.0
2 出資金	21,422	6.7	21,009	6.5	413	2.0
支出区分	8年度		7年度		増減額	伸率
	金額	構成比	金額	構成比		
資本的支出	427,000	100.0	407,000	100.0	20,000	4.9
1 建設改良費	390,000	91.3	370,000	90.9	20,000	5.4
2 企業債償還金	32,134	7.5	31,515	7.7	619	2.0
3 予備費	4,866	1.2	5,485	1.4	△619	△11.3
収支差引	△105,578	-	△85,991	-	△19,587	△22.8

(注)資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金で補填

## VIII 企業会計の概要(2/3)

## 2. 水道事業会計

## (1) 編成の基本方針

現在作成中の柏市上下水道事業ビジョンに掲げる「強靱な水インフラを未来の柏へ」を基本理念として、強靱化、持続及び水質・水循環の3つの基本目標の実現のために、老朽管の更新・耐震化、新設管路の整備・拡充、老朽設備の更新及び水源地施設の耐震化を主要施策として予算を編成

## (2) 業務予定量

(単位:戸, m)

項目	8年度	7年度	増減
給水戸数	206,186	203,500	2,686
年間給水量	42,472,860	41,969,140	503,720
一日平均給水量	116,364	114,984	1,380

## (3) 当初予算規模の推移

(単位:百万円, %)

年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
予算額	11,947	12,656	12,726	13,513	13,025
伸率	△ 10.2	5.9	0.6	6.2	△ 3.6

(注)伸率は百万円単位の額の増減で算定

## (4) 収益的収入及び支出

(単位:千円, %)

収入区分	8年度		7年度		増減額	伸率
	金額	構成比	金額	構成比		
水道事業収益	9,278,058	100.0	9,081,488	100.0	196,570	2.2
1 営業収益	8,302,387	89.5	7,621,217	83.9	681,170	8.9
2 営業外収益	975,661	10.5	1,460,261	16.1	△ 484,600	△ 33.2
3 特別利益	10	0.0	10	0.0	0	0.0
支出区分	8年度		7年度		増減額	伸率
	金額	構成比	金額	構成比		
水道事業費用	8,098,000	100.0	8,350,000	100.0	△ 252,000	△ 3.0
1 営業費用	7,930,839	97.9	8,176,517	97.9	△ 245,678	△ 3.0
2 営業外費用	82,236	1.0	88,761	1.1	△ 6,525	△ 7.4
3 特別損失	4,640	0.1	4,640	0.0	0	0.0
4 予備費	80,285	1.0	80,082	1.0	203	0.3
収支差引	1,180,058	-	731,488	-	448,570	61.3
収支差引(税抜)	872,584	-	506,188	-	366,396	72.4

## (5) 資本的収入及び支出

(単位:千円, %)

収入区分	8年度		7年度		増減額	伸率
	金額	構成比	金額	構成比		
資本的収入	1,244,698	100.0	954,000	100.0	290,698	30.5
1 工事寄附負担金	658,792	52.9	345,200	36.2	313,592	90.8
2 給水申込納付金	559,530	45.0	569,987	59.7	△ 10,457	△ 1.8
3 他会計負担金	25,168	2.0	37,741	4.0	△ 12,573	△ 33.3
4 補助金	1,198	0.1	1,062	0.1	136	12.8
5 その他の資本的収入	10	0.0	10	0.0	0	0.0
支出区分	8年度		7年度		増減額	伸率
	金額	構成比	金額	構成比		
資本的支出	4,927,000	100.0	5,163,000	100.0	△ 236,000	△ 4.6
1 建設改良費	4,512,726	91.6	4,686,821	90.8	△ 174,095	△ 3.7
2 企業債償還金	262,704	5.3	324,626	6.3	△ 61,922	△ 19.1
3 その他資本的支出	101,062	2.1	101,062	1.9	0	0.0
4 予備費	50,508	1.0	50,491	1.0	17	0.0
収支差引	△ 3,682,302	-	△ 4,209,000	-	526,698	12.5

(注)資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金並びに繰越利益剰余金処分額で補填

(6) 主要事業	
ア 老朽管の更新・耐震化 老朽管改良事業（令和7～9年度継続費）	2,030,000千円
イ 新設管路の整備・拡充 (ア) 新設管布設事業 (イ) 北部地域区画整理区域内整備事業	683,445千円
ウ 老朽設備の更新 (ア) 水源地設備更新事業（令和6～8年度継続費，令和8～10年度継続費） (イ) 第六水源地設備更新工事（令和7～9年度継続費） (ウ) 各水源地自家発電設備及び受変電設備更新設計委託（令和7～9年度継続費） (エ) 水源地設備通信回線更新工事（VPN回線化事業）（令和8～9年度継続費）	758,927千円
エ 水源地施設の耐震化 (ア) 第五水源地第1号配水池及び受水井更新工事に伴う施工監理業務委託（令和7～10年度継続費） (イ) 第五水源地第1号配水池及び受水井更新工事（令和7～10年度継続費）	513,000千円

### 3. 下水道事業会計

#### (1) 編成の基本方針

現在作成中の柏市上下水道事業ビジョンに掲げる「強靱な水インフラを未来の柏へ」を基本理念として、強靱化、持続及び水質・水循環の3つの基本目標の実現のために、雨水管整備、污水管整備、災害用トイレ整備、老朽管の更新・耐震化等を主要施策として予算を編成

#### (2) 業務予定量

(単位:人, m)

項目	8年度	7年度	増減
水洗化人口	368,100	362,900	5,200
年間有収水量	40,327,283	39,857,908	469,375
一日平均有収水量	110,486	109,200	1,286

#### (3) 当初予算規模の推移

(単位:百万円, %)

年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
予算額	16,352	16,560	17,929	17,130	17,847
伸率	1.0	1.3	8.3	△4.5	4.2

(注)伸率は百万円単位の額の増減で算定

#### (4) 収益的収入及び支出

(単位:千円, %)

収入区分	8年度		7年度		増減額	伸率
	金額	構成比	金額	構成比		
下水道事業収益	10,850,000	100.0	10,783,000	100.0	67,000	0.6
1 営業収益	7,656,318	70.6	7,602,591	70.5	53,727	0.7
2 営業外収益	3,191,876	29.4	3,178,747	29.5	13,129	0.4
3 特別利益	1,806	0.0	1,662	0.0	144	8.7
支出区分	8年度		7年度		増減額	伸率
	金額	構成比	金額	構成比		
下水道事業費用	10,596,000	100.0	10,534,000	100.0	62,000	0.6
1 営業費用	10,044,450	94.8	10,004,646	95.0	39,804	0.4
2 営業外費用	466,610	4.4	444,466	4.2	22,144	5.0
3 特別損失	3,728	0.0	3,755	0.0	△27	△0.7
4 予備費	81,212	0.8	81,133	0.8	79	0.1
収支差引	254,000	-	249,000	-	5,000	2.0
収支差引(税抜)	164,378	-	103,682	-	60,696	58.5

## VIII 企業会計の概要(3/3)

## (5) 資本的収入及び支出

(単位:千円, %)

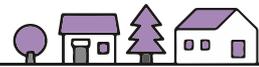
収入区分	8年度		7年度		増減額	伸率
	金額	構成比	金額	構成比		
資本的収入	5,135,000	100.0	4,693,000	100.0	442,000	9.4
1 企業債	3,302,300	64.3	3,153,700	67.2	148,600	4.7
2 他会計出資金	702,457	13.7	731,117	15.6	△ 28,660	△ 3.9
3 補助金	880,767	17.2	519,808	11.1	360,959	69.4
4 負担金	248,636	4.8	287,965	6.1	△ 39,329	△ 13.7
5 長期貸付金償還金	840	0.0	410	0.0	430	104.9
支出区分	8年度		7年度		増減額	伸率
	金額	構成比	金額	構成比		
資本的支出	7,251,000	100.0	6,596,000	100.0	655,000	9.9
1 建設改良費	4,142,418	57.1	3,576,729	54.2	565,689	15.8
2 固定資産購入費	740,684	10.2	536,804	8.2	203,880	38.0
3 企業債償還金	2,315,058	31.9	2,429,532	36.8	△ 114,474	△ 4.7
5 長期貸付金	2,200	0.1	2,200	0.0	0	0.0
6 その他資本的支出	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7 予備費	50,640	0.7	50,735	0.8	△ 95	△ 0.2
収支差引	△ 2,116,000	-	△ 1,903,000	-	△ 213,000	△ 11.2

(注)資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金並びに繰越利益剰余金処分額で補填

## (6) 主要事業

ア 雨水管整備事業	1,579,092千円
(ア) 利根川第6-1排水区雨水枝線工事(8-51工区) (令和8~9年度継続費)	
(イ) 北部地域区画整理区域等への雨水管整備	
イ 汚水管整備事業	617,216千円
(ア) 柏第6処理分区汚水枝線工事(7-4工区) (令和7~8年度継続費)	
(イ) 北部地域区画整理区域等への汚水管整備	
ウ 災害用トイレ整備	125,000千円
市内中学校への災害用トイレ整備	
エ 老朽管の更新・耐震化	1,320,505千円
(ア) 包括的民間委託による下水道管路施設予防保全型維持管理(改築等)	
(イ) 市直営による下水道管路改築事業	
オ 流域下水道整備	740,684千円
手賀沼流域下水道及び江戸川左岸流域下水道に関する整備	

## IX 予算関連資料



## IX 予算関連資料(1/2)

## 1. 各種財政指標の推移(普通会計ベース)

(単位:%)

区 分	5年度	6年度	7年度		8年度
	(決算)	(決算)	(当初予算)	(決算見込)	(当初予算)
財政力指数 ( )内は単年度	0.913 (0.911)	0.907 (0.889)	0.899 (0.898)	0.896 (0.887)	0.903 (0.907)
経常収支比率	90.6	92.7	102.5	101.5	103.5
実質公債費比率	1.1	1.2	2.1	2.3	2.9
将来負担比率	-	-	-	-	-

(注)財政力指数・実質公債費比率は過去3年間の平均値

## 2. 市税の推移

(単位:百万円, %)

区 分	6年度	7年度	8年度
当初予算	70,315	76,549	80,532
増減率	△1.9	8.9	5.2
決算額	72,816	78,167	-

(注)令和7年度の決算額は令和8年2月時点での見込額

※人口1人当たりの市税 (単位:人, 円, %)

区 分	6年度	7年度	8年度
人口(1月1日現在)	434,358	436,463	438,343
1人当たり市税	161,883	175,385	183,719
増減率	△2.3	8.3	4.8

(注)令和2年国勢調査結果の数値を基準としています。

## 3. 市債(地方債)の推移

(単位:百万円)

区 分	6年度末残高	7年度末残高	8年度		8年度末残高
			借入額	償還額	
一般会計	75,084	87,603	11,597	10,470	88,730
特別会計	5,482	6,261	277	697	5,841
企業会計	30,951	30,165	3,602	2,610	31,157
合 計	111,517	124,029	15,476	13,777	125,728

(注)各区分残高の十万の値を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

(注)令和7・8年度の年度末残高は見込額

## 4. 基金の推移(運用基金除く)

(単位:百万円)

基 金 名	6年度末残高	7年度末残高	8年度		8年度末残高
			繰入額	積立額	
財政調整基金	19,055	13,574	3,000	24	10,598
国民健康保険事業財政調整基金	1,322	1,355	896	0	459
職員退職手当基金	1,700	2,141	441	0	1,700
都市整備基金	5,879	8,235	7,056	0	1,179
介護保険事業財政調整基金	3,667	2,928	752	0	2,176
公共施設整備基金	19,104	18,232	2,412	54	15,874
寄附基金	1,463	1,733	990	811	1,554
市民公益活動促進基金	29	26	4	1	23
森林環境譲与税基金	61	73	66	55	62
新型コロナウイルス感染症対策 利子補給基金積立金	66	27	14	0	13
合 計	52,346	48,325	15,631	945	33,639

(注)各区分残高の十万の値を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

(注)令和7・8年度の年度末残高は予算ベースによる見込額

## 5. 都市計画税・事業所税の用途状況

(単位:百万円, %)

区 分	都市計画税		事業所税	
	充当額	構成比	充当額	構成比
道路新設・改良事業	-	-	148	9.2
街路整備事業	188	3.1	-	-
公園整備事業	386	6.4	-	-
下水道事業	1,381	22.8	-	-
河川その他の水路整備事業	-	-	4	0.2
学校その他の教育文化施設整備事業	-	-	110	6.9
児童福祉施設整備事業	-	-	74	4.6
防災事業	-	-	11	0.7
市街地開発事業	506	8.4	-	-
その他事業	643	10.6	1	0.1
地方債償還額	2,948	48.7	1,253	78.3
合 計	6,052	100.0	1,601	100.0

## 6. 地方消費税交付金の使途

平成26年4月1日より消費税率(国・地方)が5%から8%へ、令和元年10月1日より10%へ引き上げとなったことに伴う地方消費税交付金の増収分については、その使途を明確化し、社会保障施策に要する経費に充てるものとされています。令和8年度柏市一般会計予算における地方消費税交付金の充当状況は、以下のとおりです。

【歳入】 (単位:百万円)

地方消費税交付金	11,727
(うち社会保障財源分)	6,397

【歳出】

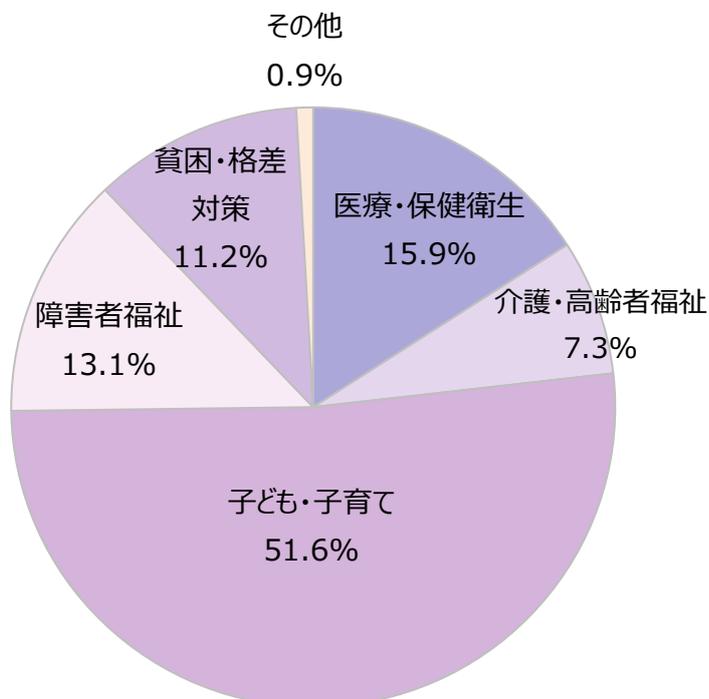
(単位:百万円)

分野	社会保障施策に要する経費(※1)	国・県支出金	その他特定財源	一般財源	うち地方消費税交付金(※2)
1 医療・保健衛生	14,941	3,819	451	10,671	1,307
2 介護・高齢者福祉	6,828	854	946	5,028	616
3 子ども・子育て	48,513	15,006	5,157	28,350	3,473
4 障害者福祉	12,371	7,651	64	4,656	571
5 貧困・格差対策	10,563	7,773	0	2,790	342
6 その他	841	42	82	717	88
合計	94,057	35,145	6,700	52,212	6,397

※1 事務職員の人件費、一般事務経費、事務費充分に係る特別会計繰出金など、一部経費を除いて計上しています。

※2 地方消費税交付金は、各事業費から特定財源を除いた額で按分して充当しています。

【社会保障施策に要する経費の構成比】



【各分野の主な経費】

### 医療・保健衛生

- ・療養給付費負担金
- ・子ども医療扶助費
- ・個別予防接種委託

### 介護・高齢者福祉

- ・介護保険事業特別会計繰出金

### 子ども・子育て

- ・児童手当
- ・私立保育所負担金・補助金
- ・障害児通所支援

### 障害者福祉

- ・介護給付費・訓練等給付費等

### 貧困・格差対策

- ・生活保護費

## IX 予算関連資料(2/2)

## 7. 行政改革の主な取組

物価高騰の長期化、国際情勢や金融環境の変動等により、社会経済情勢の先行きは依然不透明な状況であるため、歳入における新たな財源の確保と歳出の抑制、業務の効率化・改善に向けた取組を進める必要がある。これを踏まえ、令和8年度は主に以下の取組を行う。

## (1) 歳出抑制や歳入増加・財源確保に向けた取組

- ア 補助金の見直し・適正化(私立保育所運営費等補助金、認定こども園補助金、小規模保育事業補助金)
- イ 地域新電力活用による公共施設電気料の抑制
- ウ ふるさと納税による財源確保
  - ・ ふるさと寄附金事業業務委託事業者を変更し、新規返礼品の開拓等、返礼品のラインナップを充実
  - ・ ふるさと納税ポータルサイトの拡充及び視認性の向上により返礼品を比較・検討しやすくする。
  - ・ 企業版ふるさと納税寄附増加のため、企業版ふるさと納税支援事業業務委託等の実施
- エ 公有財産の有効活用による財源確保
  - ・ 駐車場有料化による収入の増加に向けた取組(ウェルネス柏、柏ふるさと公園)
- オ GCF(ガバメントクラウドファンディング)の活用による財源確保
  - ・ 手賀沼花火大会開催資金の調達
  - ・ (仮称)柏市こども・若者相談センターの開設にかかる費用への活用
  - ・ マイクロチップと地域猫不妊去勢手術の補助金等

## (2) 業務改善や職員の働き方改革の取組

- ア デジタル・トランスフォーメーションの積極的な推進とそれに伴う業務改善の実施
  - ・ 令和5年度より導入した生成AIについて、機能の拡充と職員の活用スキル向上を図ることで、より多くの業務での活用定着と生産性の向上を実現する。
  - ・ DX人材育成方針に基づく専門研修を実施し、職員のスキル習得を支援するとともに、民間企業との人事交流を通じて組織変革を加速させる。
  - ・ 原則、全ての行政手続のオンライン化完了に伴い、市民の利便性を確実に向上させるため、利用率向上に向けた周知広報等を強化する。
  - ・ RPAを活用した定型業務の自動化を庁内に広げ、業務の効率化を一層推進するとともに、継続的な負担軽減を実現する。引き続き、RPAロボットの設計・作成はDX推進課が担い、ノウハウの集約と品質の平準化を図る。
- イ eLTAXの納付(収納)機能の導入を拡大
- ウ 民間活力・資源の活用
  - ・ アフタースクール事業運営業務委託開始(20校)
  - ・ 業務用チャットボットの活用拡大
  - ・ 水泳授業のインストラクター派遣による授業等委託

## (3) 将来負担・健全財政に配慮した政策運営

令和8年度は公共施設の老朽化対策が本格化してきていることや、市民ニーズに応えるための施設整備など大規模な施設整備事業が集中することから、市債残高は増加する見込みとなっている。このため、交付税措置のある市債を有効活用することで財政負担の平準化と実質的な将来負担額の抑制を図り、市民サービスの向上と持続可能な財政運営の両立を目指す。

【市債(地方債)残高の状況】

(単位:百万円)

区分	令和8年度末 現在高(見込)	令和7年度末 現在高(見込)	現在高の増減
一般会計	88,730	87,603	1,127
特別会計	5,841	6,261	△420
企業会計	31,157	30,165	992
合計	125,728	124,029	1,699

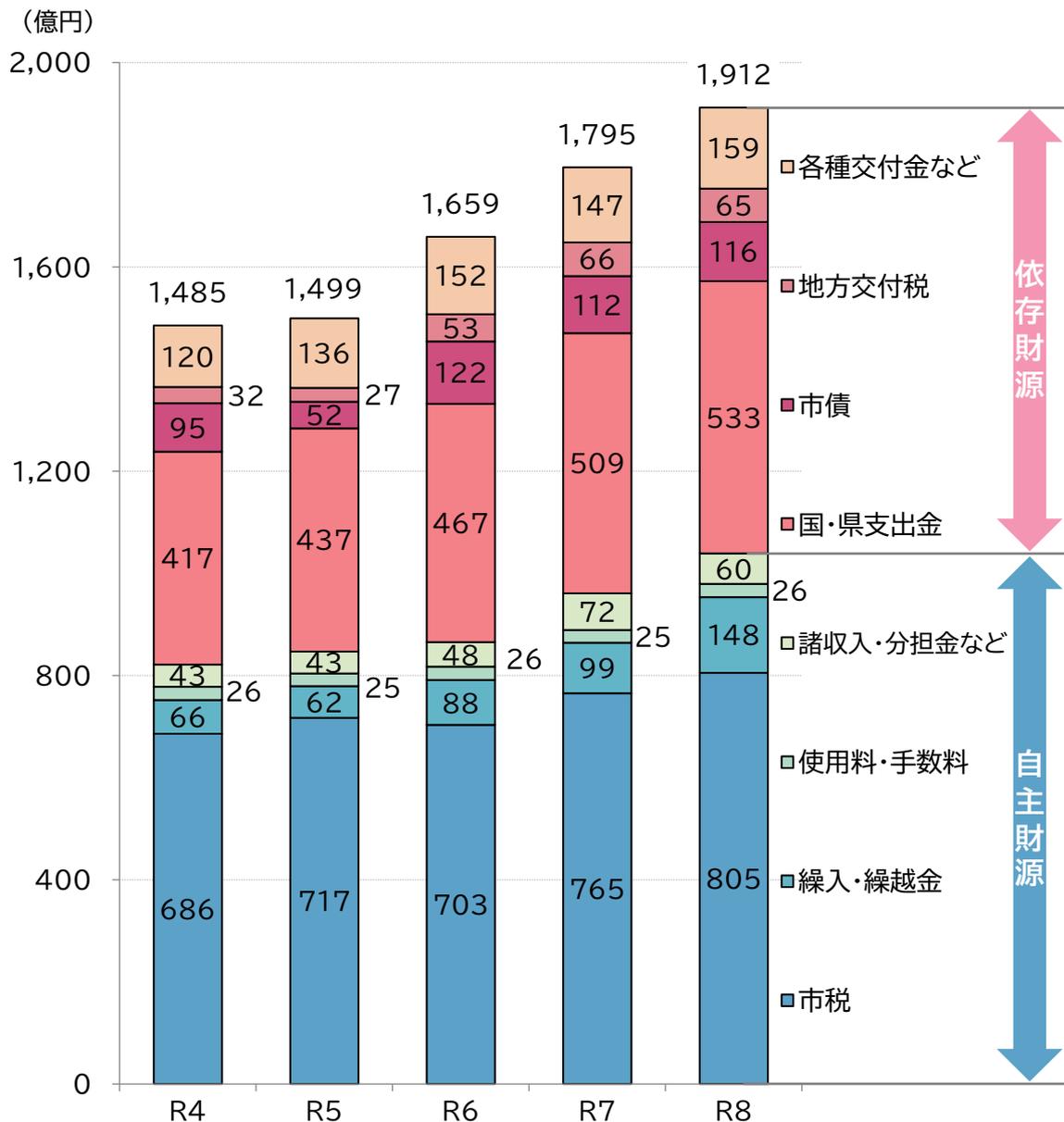
(注)各区分の残高及び金額を四捨五入しているため、合計とは一致しない場合があります。

## X 予算関連資料(グラフ)



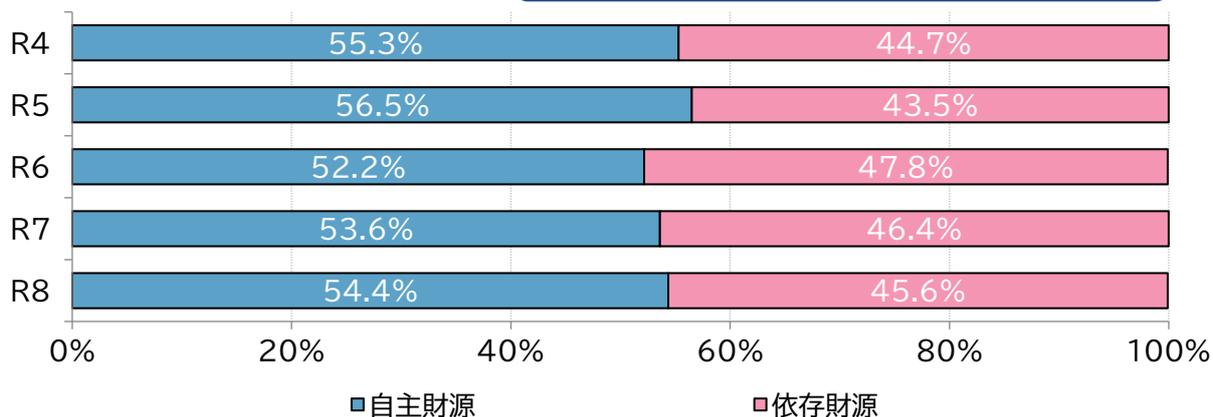
X 予算関連資料(グラフ)(1/2)

■ 一般会計 歳入の推移



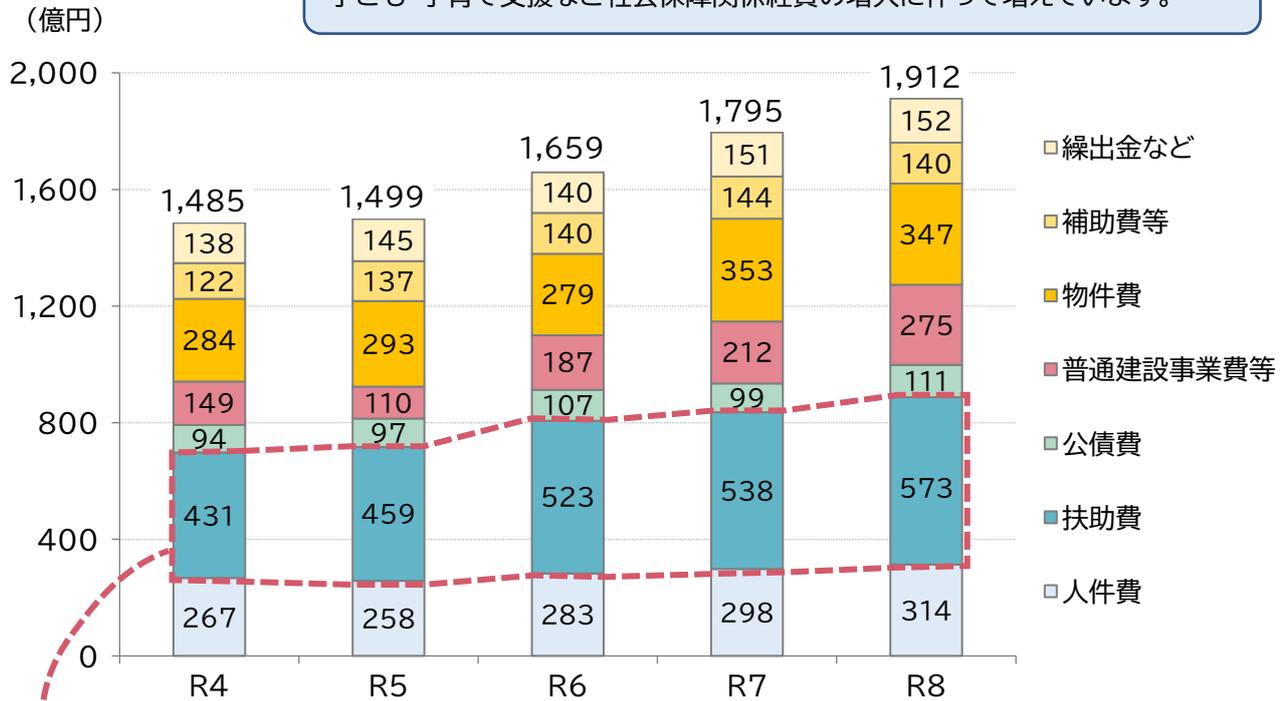
■ 一般会計 財源の推移

市独自の事業を多く行うことができるよう、「自主財源」を増やす施策に取り組みます。



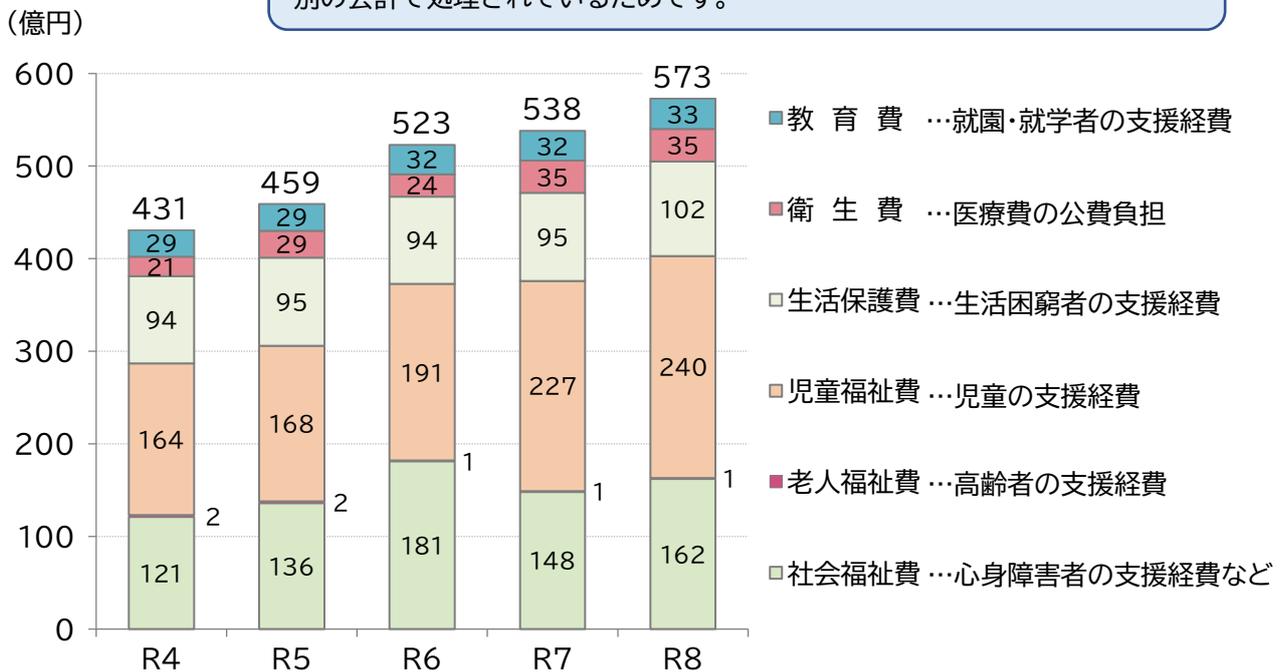
■ 一般会計 歳出の推移

令和8年度は旧そごう柏店本館の土地取得をはじめとする普通建設事業費等の増加によって、歳出の規模が拡大しています。  
義務的経費(人件費・扶助費・公債費)の中では特に扶助費が増加傾向にあり、子ども・子育て支援など社会保障関係経費の増大に伴って増えています。



■ 扶助費の内訳

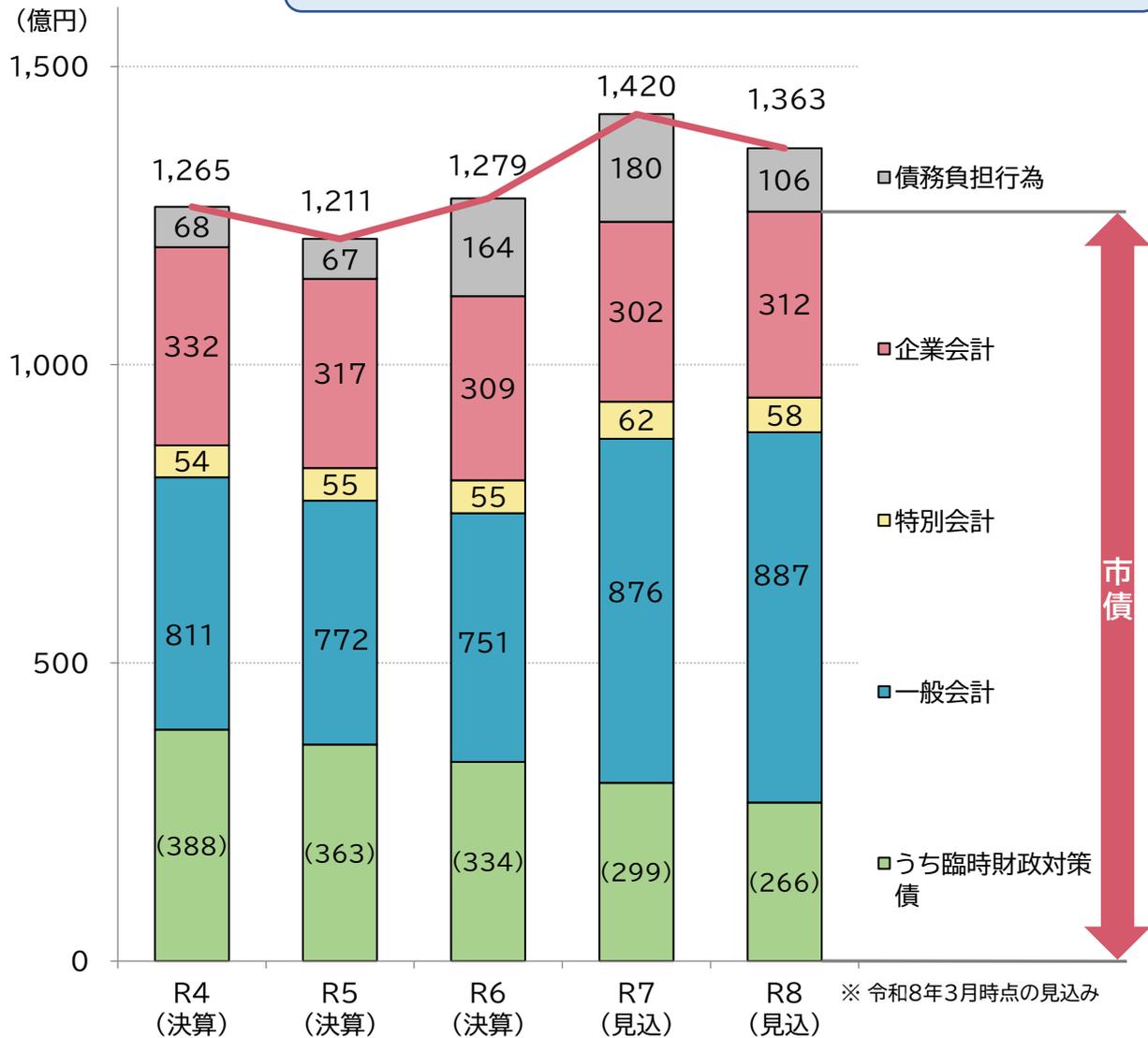
障害福祉サービス等の事業費増加に伴い、社会福祉費が約14億円の増加、保育施設等に対する負担金の増加により、児童福祉費が約13億円増えるなど、全体で約35億円の増となっています。  
老人福祉費が非常に少ないのは、後期高齢者医療や介護保険などの事業が、別の会計で処理されているためです。



X 予算関連資料(グラフ)(2/2)

■債務残高の推移

市全体の令和8年度末の債務残高は、約1,363億円になる見込みです。そのうち、一般会計・特別会計・企業会計を合わせた市債残高(借金)は約1,257億円、将来の支払いを約束した債務負担行為は約106億円であり、債務残高は前年度と比較して約57億円の減を見込んでいます。



借金をする理由...

市債(借金)には、「毎年の支出を平準化にする役割」と「現在の市民と将来の市民の負担を公平にする役割」があります。

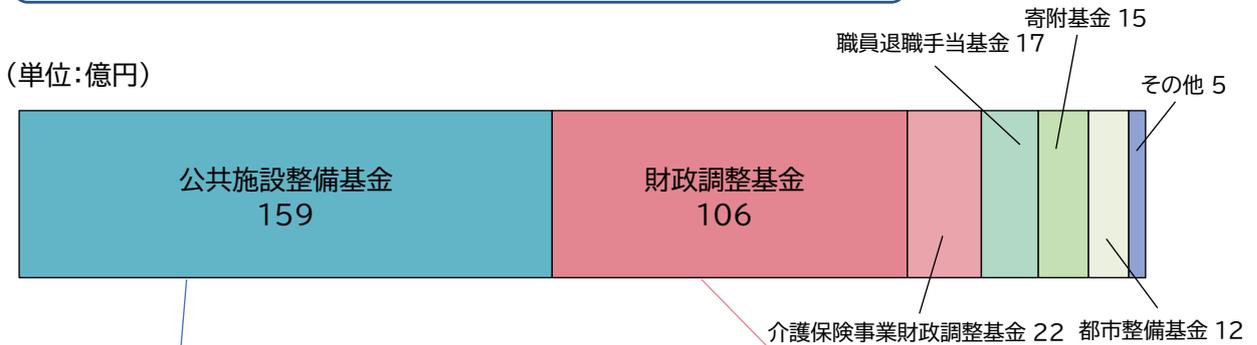
学校や道路などの公共施設の建設には、一時期に多額のお金が必要になります。これをその年度の収入だけで賅ってしまうと、他の事業ができなくなってしまいます。また、公共施設は現在の市民だけでなく、長期間にわたって将来の市民も利用するものであるため、公平にその費用を負担してもらうという意味から市債を活用しています。

臨時財政対策債とは...

臨時財政対策債は、本来は地方交付税として国から交付されるべきお金を、市が一時的に借金をして立て替えているものです。借金の返済にあたっては、国から分割してお金が交付される仕組みですが、返済するまでは市の債務として計上されます。

■ 柏市の基金(貯金)残高(令和8年度末見込み)※運用基金は除く

令和8年度末の基金残高は、約336億円になる見込みです。  
基金は特定の目的達成や財源不足を補うために設けています。  
柏市の歳入・歳出予算には、その取崩しや積立てが含まれています。



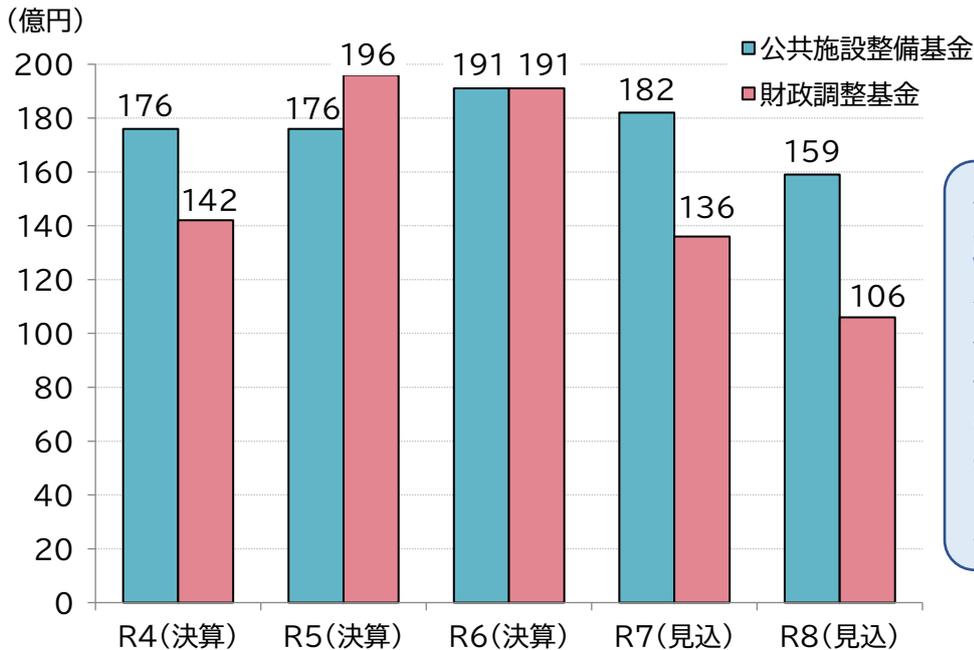
公共施設整備基金とは・・・

公共施設の整備や老朽化による改修, 更新に伴う財政負担に備えるためのものです。

財政調整基金とは・・・

景気の変動や国の制度改革による収入の減少, 災害などの突如の支出に備えるためのものです。

■ 公共施設整備基金・財政調整基金残高の推移



令和8年度末の財政調整基金残高の見込みについて

令和7年度決算時に、一般会計の実質収支の1/2以上の額を積み立てるため、残高(106億円)は増える見込みです。

■ 市民1人当たりの債務と貯金

令和8年度末の見込額を令和8年1月1日現在の常住人口438,343人で割ると・・・

市民1人当たりの債務残高  
約 31万1千円

市民1人当たりの基金残高  
約 7万7千円

## ●市公式ホームページでは、次の情報を公表しています。

トップページ → 市政情報 → 行財政 → …

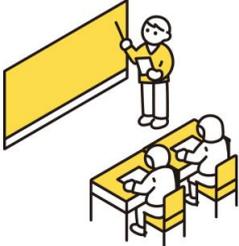
-  予算 → 各年度の予算, 柏市のわかりやすい予算
-  決算 → 決算カード, 決算報告書, 補助金交付状況の公表, 決算概要, 市税の推移, 決算書, どうなっているの柏市の財政
-  財政公表 → 柏市の借金時計, 各年度の財政公表
-  財務書類(財務諸表)

## ■どうなっているの柏市の財政

決算を中心に、柏市の財政状況をわかりやすく解説しています。

どうなっているの  
**柏市の財政**

令和5年度版



柏市の財政状況を  
わかりやすく解説



2 令和5年度決算を見てみよう

市には3種類のお財布があります

- 一般会計**  
福祉子育て、教育、防災、道路や公園の整備など、市民の暮らしや、まちづくりに必要な事業の約9割サービスを行う会計です。市税は主として一般会計で使われています。
- 特別会計**  
国庫補助と特定収入によって事業を行い、その収支を明確にするために一般会計とは別に設けた会計です。国庫補助の利率などについて別な計画があります。
- 企業会計**  
民間企業と同じように事業収益によって運営している会計です。病院事業、水道事業、下水道事業の3つの会計があります。

(会計別収支の状況)

区分	4年度	5年度
一般会計	56億円	46億円
特別会計	12億円	7億円
企業会計	22億円	20億円

※企業会計は、収益的収支の額を掲載しています。

詳しくはこちら  
市公式ホームページ  
市公式ホームページ

令和5年度はすべての会計で黒字運営となりました。一般会計では、個人市民の納税義務者が増加したこと、市税が増額となったものの、新型コロナウイルス対策をはじめとした過年度事業による国庫補助金や特別会計への繰り越金などが増えたことにより、黒字収支が前年度と比較して約10億円の増額となりました。  
なおこの中には、今後決算により国・県に対して返還するお金が含まれています。

## ■柏市の借金時計

柏市の借金時計

柏市の市債残高(借金)は

2026年 2月 3日 9時 49分 59秒 現在

1,254 億 7,596 万 586 円

4種類の表示ができます。表示したい項目の○をクリックして選択して下さい。

●総会計(一般会計+特別会計+企業会計)

○一般会計

○市民一人あたりの残高(総会計)

○市民一人あたりの残高(一般会計)

1時間あたり 市債残高は 29万 3,826 円

1秒あたり 市債残高は 81 円

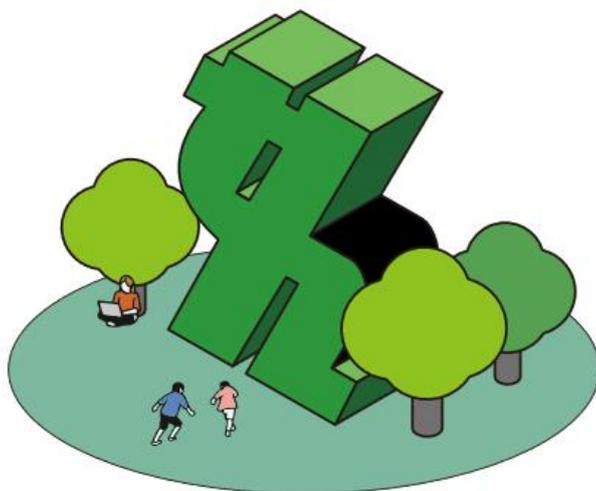
動きます。 動きます。

●この借金時計は、市債残高の増減(見込)額を時計の形で示したものであり、表示時点での実際の残高とは異なります。

詳しくは市公式ホームページをご覧ください。







## 令和8年度当初予算案の概要

(令和8年2月発行)

編集・発行 柏市 財政部 財政課

〒277-8505 千葉県柏市柏5-10-1

電話 04-7167-1120

